

第七十六回
帝國議會
貴族院

昭和十二年法律第九十號中改正法律案特別委員會議事速記録第一號

付託議案

昭和十二年法律第九十號中改正法律案
(政)

委員氏名

委員長 伯爵黒木 三次君
副委員長 男爵岩村 一木君

侯爵中御門經恭君
侯爵蜂須賀正氏君
子爵野村 益三君
子爵織田 信恒君
松村眞一郎君
内田 重成君
男爵小畑太太郎君
下村 宏君
永田秀次郎君
男爵坊城 俊賢君
三浦 新七君
大藪 守治君
米原 章三君
山上 岩二君
二瓶泰次郎君
佐藤助九郎君

昭和十六年二月二十日(木曜日)午前十時
九分開會

○委員長(伯爵黒木三次君) 是ヨリ昭和十二年法律第九十號ノ委員會ヲ開會致シマス、開會致シスマルニ先立チマシテ政府當局カラノ御話ガゴザイマシタノデ、其ノ旨ヲ御取次致シマス、大臣ハモウ少シ經ツトオイデニナリマシテ提案説明ヲサレマシテ、午

前中ハ多少ノ御用ガゴザイマシテオイデニナルコトガ出來ナイサウデゴザイマス、次官モ午前中ハ少シク差支ヘル所ガアルサウデゴザイマス、此處ニ湯河政府委員ガ來テ居ラレマシテ、其ノ前ニ於キマシテ何ゾ事務ノ細カイコトデモ御質疑ガアルナラバ此ノ際ニ願ヒタイ、斯様ナ御申出デゴザイマス、此處ニゴザイマス食糧管理局云々ノ此ノ參考書類ハ、衆議院ニ於キマシテ要求セラレタ參考書類ヲ一纏ニ致シマシタモノダサウデゴザイマス、御目通シヲ戴キマシテ、尙又御要求ガアレバ、此ノ際ドウゾ御要求ヲ願ヒタイト思ッテ居ル次第デアリマス

○子爵野村益三君 私ノ所ニハマダ配付サレテ居リマセスカラ、ドウゾ御配付ヲ願ヒマス、ソレカラ資料ヲ要求シテ置キマス、本改正案中掲ゲラレタ米穀以外ノ穀物、サウ云フモノヲ昭和十二年度カラ此ノ方ノ生産額、ソレカラ耕地段別、ソレカラ收穫量、ソレカラ其ノ上ニ建値ト云フモノガ御分リナラバ、サウ云フモノヲ表ニシテ戴キタイト思ヒマス、ソレハ大概衆議院ノ方デ、特別委員會ニ御出シニナッタノデヤゴザイマセスカ

ハ一度ナラズ二度迄モ、斯ウ云フコトヲ引用サレテ居ルノデス、ソレハ小泉陸軍中將ノ調査サレタ、我が國ニ於ケル農産物並ニ水産物ノ「カロリー」ノ積産額ト云フコトヲ引用サレテ居ルノデスガ、若シ御手許ニサウ云フモノガアリマスレバ、御配付ヲ願ヒタイシ、又古イコトデアリマスカラ、纏々モノガオアリニナラナイカトモ思ヒマスガ、其ノ節ニハ其ノ要領ダケヲ引拔イテ御廻ヲ願ヒタイ、ソレダケ御願ヒ致シテ置キマス

○委員長(伯爵黒木三次君) 他ニ御要求ハゴザイマスマイカ

○男爵小畑太太郎君 是ハ御發表ニナッテ居ラナイカモ知レマセスガ、消費ノ方面、或ハ新聞ダノ向ニハ總計ガ出テ居リマスケレドモ、今少シ消費ノ方面ノ詳シイ數字ヲ承知致シタイノデスガ……

○政府委員(湯河元威君) ドウ云フ風ナ内容デ調整致シマスカ

○男爵小畑太太郎君 今四合トカ四合三勺トカ、労働者方面ニ對スル消費ハ凡ソドノ位要ルカ、我々ハ漸ク一日二合宛ニナッテ居リマスガ、ソレナ區別ヲ今少シ承知致シタイト思ヒマス

○政府委員(湯河元威君) 一人當リデスカ、全體デスカ

○男爵小畑太太郎君 全體デ宜シウゴザイマス

○佐藤助九郎君 此ノ資料ヲ拜見致シマスルト、休閒地ノ狀況調査ト云フモノガ出來テ居リマスルガ、全國ノ各縣別ノモノノ表ヲ戴キタイト思ヒマス、尙此ノ數字ノ中ニ、例ヘバ競馬場トカ或ハ「ゴルフリンク」ノヤウナ空間地ノ數字ガ、入ッテ居ルノデアリマスカ入ッテ居ラナイモノトスレバ、今後所謂農地管理令ニ依ッテ使用出來得ルモノヲ見込ミマシテ、是等ニ對スル今年度ノ豫想收穫高ヲ御發表願ヘレバ、大變結構ダト思ヒマス

○政府委員(湯河元威君) 只今ノ御話ハ相當ムツカシイノデハナイカト思フノデスケレドモ、競馬場ヤ「ゴルフリンク」ハ休閒地トシテハ出シテ居リマセス、之ヲ見積リマシテ……今御話ノゴザイマシタヤウニ計上致シマスコトハ、相當困難カト思ヒマスルケレドモ、一應調査ヲ致シマシタ上デ、資料ガ出來マシタラ差上ゲルヤウニ致シタイト思ヒマス

○佐藤助九郎君 御説御尤モデアリマスケレドモ、今日食糧問題ハ國家ノ大問題デアリマス、競馬場ノ如キ、「トラック」ハ別デアリマスガ、「フィールド」ノ利用トカ、「ゴルフリンク」ノ美田ヲ潰シタ地所ノ如キハ或程度迄ハ此ノ際利用サレルノハ最モ至當デアルト思フノデス、例ヘバ東京郊外ノ朝霞ヶ關、又大阪ノ茨木、名古屋ノ「リンク」ノ如キハ、何レモ上田ヲ潰シタ廣漠タルモノデアリマス、斯ク申シマスト非常ニ野暮ッタイヤウナコトニナリマスガ、不毛地ヲ利用シタ「リンク」ハ箱根ニモアリマス、輕井澤ニモアリマス、川奈ニモアリマス、必ズシモ全部「ゴルフリンク」ヲ「オミット」スル譯デモナイト思ヒマス、故ニドウカ是等ニ著

目サレマシテ、増産計畫ニ邁進サレムコトヲ御願ヒスル次第アリマス

○委員長(伯爵黒木三次君) 大臣ハ他ニ御用モゴザイマスノデ、先ヅ大臣カラ今、提案ノ理由ヲ承ルコトニ致シマス

○國務大臣(石黒忠篤君) 米穀ノ應急措置ニ關シマスル法律中改正法律案ノ提案ノ理由ニ付キマシテハ、本會議ニ於キマシテ其ノ概要ヲ申述ベタノデゴザイマスルガ、尙法案ノ内容ニ付キマシテ一二申上ゲタイト思ヒマス、今回ノ米穀ノ應急措置ニ關シマスル法律中改正ヲ致シタイト存ジテ居リマスル要點ノ第一ハ、米穀ノ配給上特ニ必要ナル場合ニ於キマシテハ、單ニ米穀ノミニ止マラズ、混食又ハ代用食トシテ必要デゴザイマスル所ノ其ノ他ノ食糧農産物及ビ其ノ加工品ノ買入及ビ賣渡ヲ爲シ得ルコトト致シタ點デゴザイマス、現在ニ於キマシテ政府ハ米穀ノ配給上必要ナル場合ニハ、米穀ハ勿論、米穀以外ノ穀物及ビ穀粉ノ買入及ビ賣渡ヲ爲シ得ルコトトナッテ居ルノデゴザイマスガ、現下ノ食糧事情ニ鑑ミマスルトキハ、更ニ其ノ取扱範圍ヲ擴張スル必要ガアルト考ヘラレマスノデゴザイマス、即チ、甘藷、馬鈴薯、麵類等ヲモ取扱ヒ得ルコトト致シマシテ、是等食糧配給ノ圓滑ヲ期シマシテ、現下ノ事情ニ對應シテ必要ナル措置ヲ採リ得ルヤウニ致シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、第二ニハ、以上述べマシタ所ニ依リマスル米穀及ビ米穀以外ノ食糧農産物並ニ其ノ加工品ノ買入及ビ賣渡ニ關シマスル一切ノ歳入歳出ハ、米穀需給調節特別會計ニ所屬セシメマシテ、其ノ代價ハ證券ヲ以テ支拂フコトト致ス譯デゴザイマス、斯様ニ政府ノ買入ノ範圍ヲ擴張

致シマスルニ應ジマシテ、今後ノ事情ノ推移ニ依リマシテハ、現在ノ發行限度ノ十一億五千萬圓以上ニ買入ヲナサネバナラスコトニ相成ルカト存ゼラレルノデアリマス、ソコデ米穀需給調節特別會計ノ負擔ニ屬シマスル證券及借入金ノ額ヲ通ズル最高金額八億五千萬圓ヲ、必要ニ應ジマシテ勅令ヲ以テ三億圓ノ範圍内ニ於テ増額シ得ル規定ヲ改メマシテ、更ニ二億五千萬圓ヲ増加致シマシテ、五億五千萬圓ノ範圍内ニ於テ増額シ得ルコトト致シタノデゴザイマス、第三ハ本法律ニ基キマス米穀ノ買入及賣渡ニ關聯致シマシテ米穀統制法トノ關係ニ付キマシテ、此ノ際調整ヲ加ヘタト云フ點デゴザイマス、即チ米穀統制法第二條第一項ノ最低價格及最高價格ハ、他ノ法令ニ基キマシテ、米穀ノ販賣價格ニ制限ヲ致スト云フヤウナ場合、是ハ勅令ヲ以テ定メマスコトニ致シマス、ソレ等ノ勅令ヲ以テ定メマスル場合ニ於キマシテハ、必ズシモ米穀統制法第二條第一項ノ最低價格及最高價格ハ公定スルヲ要シナイト云フコトニ致シタノデゴザイマス、現在米穀取引ハ米穀配給統制法第四條ノ規定ニ基キマシテ、定メラレマシタ最高販賣價格ト云フモノニ依ッテ行ハレテ居ルノデゴザイマス、政府ノ米穀ノ買入及賣渡モ本法律ニ依リマシテ、時價ニ準據致シテ、現實ハ右ノ最高販賣價格ヲ以テ行ッテ居ル現狀デゴザイマス、其ノ爲ニ米穀統制法ノ最低價格及最高價格ハ現在ニ於キマシテハ、全ク有名無實ノ存在ニナッテ居ルノデアリマス、又同法第三條ノ買入及賣渡ハ全ク實行セラレテ居ラナイト云フ米穀事情ノ實情ニナッテ居ル次第デゴザイマス、右様ノ事情ニ鑑ミマシテ、米穀統制法第二

條ノ最低價格、最高價格ハ勅令ヲ以テ定メル場合ニハ、必ズシモ之ヲ公定スルコトヲ要セザルコトト致シマシテ、サウシテ之ニ伴ヒ同法第三條ニ依ル米穀ノ買入及賣渡モ爲サザルコトト致シタ次第デアリマス、本法案ノ大體ノ要點ハ以上申上ゲタ通りナノデゴザイマス、何卒御審議ノ上ニ御可決アラムコトヲ希望致ス次第デゴザイマス

○委員長(伯爵黒木三次君) 大臣ハ隣リデ又モウ一ツノ委員會ガアルサウデ、ソコデ説明ヲサレナケレバナラスト云フコトデアリマス

○男爵岩村一木君 私ハ今農林大臣ノイラッシャル中ニ御願ヒショウト思ッテ居リマシタガ、委員長ニ希望致シテ置キマス、ソレハ此ノ二月四日ニ農林大臣ガ豫算委員會ノ時ニ、御報告ガアツタ米ノ物動、數量ニ關係致シマシテ、米其ノ他ノ物ノ増産ト云フコトト、配給ト云フヤウナコトニ付テ、今後ノ當局ノ方針ニ付テ具體的ナ説明ヲ伺ヒタイト思ヒマス、是ハ祕密會ノ時ノ數量ニ付テノ質疑デアリマスカラシテ、此ノ委員會デモ當局ノ御都合ニ依ッテ、或ハ祕密會ニナサルナリ、或ハ速記ヲ止メルナリシテ、サウ云フヤウナコトヲ伺フ機會ヲ作ッテ戴キタイト云フコトヲ委員長ニ御願ヒシテ置キマス

○委員長(伯爵黒木三次君) 承知致シマシタ、委員長カラ政府當局ニ能ク相談致シマシテ、適當ナ時期ヲ選ビマス

○子爵野村益三君 殊ニ本議會デハ祕密會ガ多クテ、又速記ヲ止メテ質疑應答サレル機會ガ多イ、是ハ已ムヲ得ナイコトと思ヒマスケレドモ、私ノ希望トシテハ成ルベク速記ニ遺シテ御話ヲ伺ッテ見タイト云フコ

トヲ考ヘテ居リマス、只今ノ御要求モ差支ナイ限りハ一ツ速記ニ遺シテ置キタイ、斯ウ思フノデアリマス、已ムヲ得ナイコトハ是ハ宜イデスケレドモ、ドウモ餘リサウ言ッテヤ甚ダナンデスケレドモ、今迄祕密會トカ何トカ云フモノハ、ソシナ必要モナイコトデ、サウ云フヤウニナルコトモアルト考ヘテ居リマス、是ハ一ツ能ク御考ヘ下サッテ無論祕密會ガ惡イトカ、祕密會ガ多イトカ云フ譯デアリマセスガ、御差支ナイ限りハ御話ヲ願ヒタイ、ソレハ私ノ意向トシテ申シマス

○委員長(伯爵黒木三次君) 野村君ニ申上ゲマス、岩村君カラ私ニ先程、此ノ委員會ノ始マル前ニ御話ガアツタノデゴザイマス、自分ハ出來ルダケノコトヲ聴イテ見タイカラ、若シカサウ云フコトガスツカリ言ヘナケレバ祕密會、斯ウ云フヤウナ話デゴザイマス、其ノ點モ御了承置キ願ヒマス、能ク政府ノ當局ニ私カラ申上ゲマス、大臣モ次官モ午前中ハ御出席不可能ト云フコトデゴザイマスガ、今ノ所デハ湯河食糧管理局長官ヨリカ伺フスベガゴザイマセスカラ、何カ細カイトニ付キマシテ、御質疑ガアレバ此ノ際ニ願ッテ置イタラ、議事ノ進行上宜シイト、斯様ニ思ヒマス、ドウゾ左様願ヒタイト思ヒマス

○男爵小畑大太郎君 只今本案ニ付テ大臣ノ御説明ヲ承リマスルト、今迄米穀雜穀其ノ他ヲ食糧ニ當テテ居リマシタガ、今後我ハ代用食トシテ芋或ハ粉類迄モ用ヒナケレバナラナイヤウニ承ツタノデアリマス、一體米ハ平年作デアツテモ、サウデアリマスカ、其ノ點ヲ先ヅ以テ承リタイト思ヒマス

○政府委員(湯河元威君) 今度ノ法律ノ改

正ノ御願ヒ致シマシタノハ、應急措置トシテ斯ウ云フ法律ノ改正ヲ御願ヒ致シテ居ルノデゴザイマス、此ノ應急措置ノ必要トナリマシタノハ、支那事變ニ差シ掛リマシテカラ、色々ノ食糧事情ノ困難ト云フコト、只今御話ノゴザイマシタ此ノ一二年大分作柄ガ悪イノデ、尤モ一昨年ハ内地ハ相當良カッタノデゴザイマシタガ、朝鮮ガ非常ニ不作デゴザイマシタ、昨年ハ内地ガ相當ノ減産ヲ致シテ居リマシタ、内地ノ食糧事情ガ相當困難ニナリマシタノデ、斯ウ云フ處置ヲ御願ヒシテ居ルノデアリマス、是ハ今年平年作ニナッタラドウカト云フ御尋ネデゴザイマシタガ、我々ノ色々研究致シマシタ所デハ、將來米ノ増産計畫ヲ相當進メテ参リマスレバ、需要關係ハ元ノヤウニ還ルト確信致シテ居リマス、ソレ迄ノ間ニ於キマシテ需要ノ方ガ相當大キク殖エテ居リマスノデ、日本ノ内地ニ對シマスル外地米ノ移入等モ相當期待ヲ持テナイヤウナ、外地ノ食糧事情ノ需要ノ増進ト云フコトカラ致シマシテ、外地米ノ内地移入ト云フコトモ大キナ期待ヲ持テナイヤウナ、此ノ暫定的ナ關係ニ於キマシテハ、當分ノ間米バカリデ食糧ニ當テ行クニハ困難ナ事態ガ續イテ行クと思ヒマス、ソレカラ是ハ我々ノモウ一ツノ考デゴザイマスガ、從來ノ如ク我が國ニ於キマシテハ食糧ヲ米穀ダケデヤツテ参リマス云フコトハ、將來長キニ亙ッテ考ヘマスト、モウイカンノデヤナイカト思ハレルノデアリマス、寧ロ米以外ノ食糧、農産物ヲ米トサウ運庭ナク取扱ヒマシテ、少クトモ米麥等ニ依リマシテ、日本ノ國民ノ常食ヲ決メテ行クト云フ風ニ計畫ヲ立テタ方ガ宜シイノデハナイカト云フ先ノ考モアルノ

デゴザイマス、只今ノ此ノ法律ハ應急措置トシテ御審議ヲ御願ヒシテ居ル譯デアリマ

○子爵野村三三

私ハ大臣ニ伺ッテ見タ

イト思ッタルデスガ、オイデニナリマセスカラ、御話シテ置イテ、適當ナ時期ニ自ラ御答ヲ得タイト思ヒマス、ソレハ食糧ト云フ一體意味ガドウモボンヤリシテ居ル、只今局長ハ米ノ外ニ然ルベキ農産物ヲ取入レルト云フヤウナ御話ガアリマシタガ、私ハソレモドウカト思フ、端的ニ私ノ意中ヲ申上

デレバ食糧ハ所謂食ベル物、詰リ人間ノ糧ニナル物、唯腹膨ル、ノミデハイカヌト思フ、ソコデ榮養ト云フコトヲ考ヘナイ食糧ト云フモノハ意味ヲナサナイト私ハ思ッテ居ル、處ガ其ノ意味ガ徹底シテ居ラスノデス、食糧ト云フハ今御話ニナッタヤウニ、先ツ米麥位ニ皆ガ考ヘテ居ル、デスカラ食糧政策、食糧對策ト云フモノハ米ト麥ヲ作レバ宜イト云フヤウナ狭イ考ヲ持ッテ居ルコトハ、今迄ノ通念ダト思フノデアリマス、デ私ノ考ヘ

ル所ニ依ルト、所謂糧ハ「カデ」ナデス、身體ヲ丈夫ニスル、體力ヲ増ス、活力ヲ促スト云フ所ニ意味ガアル、サウスルト矢張り榮養ト云フモノヲ含マナイ食糧ト云フモノハ意味ヲナサナイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ル、其ノ觀念ヲ明カニシマセスト、食糧對策モ立チ得ナイト思フ、デ妙ナ話デアリマスケレドモ、一ツ其ノ根本觀念ヲ伺ッテ見ナ

イト我々モ安心サレナイト思フ、ソコヲ一ツ大臣ノ御口カラ親シク御話ヲ願ヒタイ、食糧ト云フモノハドウ云フモノデアルカ、詰リ榮養ヲ含マナケレバイケンナイモノデアルカ、無論榮養成分ト云フコトニ付テハ、考ヘラレテ居リマセウガ、今ノ考ト云フモノ

ハ其ノ點ニ於テ私ハ缺ケテ居ルト思フ、ソコデ榮養ト云フモノヲドノ程度ニ取入レテ御考ニナッテ居ルカ、從ッテ食糧對策ト云フモノニハ、詰リ榮養對策ト云フモノヲ含マナケレバイカヌト思フガ如何デスカ、斯ウ云フコトナンデスガ、適當ナ時期ニ一ツ御答ヲ願ヒタイ

○委員長(湯河元威君) 只今ノ御話ハ大臣ニ申上ゲマシテ、何レ大臣ノ御出席ノ時ニ、御話ヲシテ戴カウト存ジテ居リマス

○男爵小畑大太郎君 先程御答ガアリマシテ、多少了承致シマシタガ、昨年ノ内地ノ不作、又朝鮮ノ不作ガ原因ヲナシテ我々ハ代用食ニ依ランナラヌト云フコトモ一ツノ大キナ原因デアラウト思ヒマスガ、只今御話ニ依ルト、支那事變モソレニ與ッテ力アルト云フヤウナ御話デアリ、ドウモ是以上議論ニナリマスカ知レマセヌガ、私ハ俄ニ米ノ管理ヲナスッタト云フコトガ大キナ原因ヲナシテ居ルノデヤナイカ知ラヌト考ヘラレマスノデス、是ハ議論デスカラ申上ゲマセヌガ、支那事變ト云フコトデアレバ、ドウ云フコトヲ意味スルノデアリマスガ、支那ハ御承知ノ如ク江蘇デスカ、江蘇米ト云ウテ有名ナ米ガ多量ニアルノデスカラシテ、何モ支那事變ニ私ハソシナニ大キナ關係ヲ持ツモノデヤナイト心得マスノデスガ、ソシナコトヲ承ッテ宜イモノカドウカ分リマセヌガ、出征兵士ニ對シテノ糧食ヲドウシテ居ラレルノデスカ、滿洲ヘ多數ノ移民ガ出テ居リマスケレドモ、滿洲モ濕地ガ澤山アリマシテ、米ハ作レ

ルノデアリマス、ドウモ滿洲ノ移民モソレ程内地カラ米ヲ送ラヌデモ濟ムノデヤナイカ知ラン、斯ウ考ヘラレルノデス、サウスルト不作ガ大ナル原因ヲナシマスケレドモ、

俄ニ米ノ管理制度ヲ布カレタト云フコトガ大ナル原因ヲナシテ居ルノデアリマスマイカ、サウシマスト管理ノヤリ方ガ惡イト云フコトモ一ツノ因ヲナスノデゴザイマスマイカ、私農家ニ生レタ者デナク、誠ニ僅カバカリノ見聞デ以テ、ソシナコトヲ申上ゲルノハ甚ダ恐縮デアリマスケレドモ、若シ私ノ間違ッテ居リマス蒙リ御啓キ下サルコトガ出來マスレバ仕合セダト思ヒマシテ、御尋ヲ致ス次第デアリマス

○政府委員(湯河元威君) 先程支那事變ノ云々ト云フコトヲ申上ゲマシタノハ、此ノ法律第九十號ト申シマス只今御審議ヲ戴イテ居リマス改正前ノ法律、是ハ事變ノ關係デ生レマシタ法律ナンデゴザイマスカラ、申上ゲタノデゴザイマスガ、併シ只今御尋ノヤウナ意味ニ於テ私ノ色々考ヘテ居リマスコトヲ申上ゲマスレバ、今日ノ食糧事情ハ一面ニ於キマシテ供給ガ非常ニ減リマシタコトト、他面ニ於キマシテ非常ニ消費ガ殖エテ居ルコトガゴザイマス、消費ガ殖エマシタノハ此ノ戰時經濟ノ影響デ色々經濟活動ガ殖エテ居リマスノト、又一般ニ景氣ガ好イト云フ風ナコトカラ致シマシテ、米ノ消費ガ格段ニ殖エテ來テ居リマス、デ茲ニ矢張り米ノ需給關係ノ不均衡ガ生ジテ居ルト云フコトヲ申上ゲタイト存ジマス、ソレカラ只今御話ノゴザイマシタコトデゴザイマスガ、支那事變ト云フデモ、支那ニハ米ガアルデヤナイカ、別ニ支那事變ガアルカラ米ノ不足ト云フコトハ分ラナイト云フ御話デゴザイマシタ、モウ大抵御分リト思ヒマスケレドモ、實ハ支那ニハ揚子江沿岸ニハ相當米ガ獲レテ居リマスケレドモ、全體ト致シマス、支那ハ米ガ不足ナノデアリマス、

矢張り南洋ヨリ相當ノ米ヲ從來入レテ居リマス、ソレカラ現下ノ狀況ト致シマシテ、我々ノ同胞ガ支那大陸ニ發展シテ居リマス、是等ニ對シマスル米ノ供給ハ實ハ内地カラ出來ルダケノコトハ賄ッテ上ゲテ居ルノデゴザイマス、數量ト致シマシテハ多クハゴザイマセヌケレドモ、サウ云フ實情デゴザイマス、尤モ北支ノ方ニ於キマシテハ相當渤海沿岸等ニ改良スレバ米ノ穫レル土地ガ遊ンデ居ルノデゴザイマス、昨年アタリカラ是等ノ改良ニ著手致シマシテ、向フデ米ノ種ヲ植エマシテ増産ヲ致シテ居リマス、是ハ昨年初メテノコトデゴザイマスガ、相當ノ成績ヲ擧ゲマシタ、引續キ之ヲ完成致シマシテ、内地カラ米ヲ送ルト云フコトハモウ要ラナイコトニ致シタイト云フ風ナコトヲ、現地ノ當局者モ色々考ヘテ居リマス、ソレカラ滿洲ノ御話ガ出マシタガ、滿洲ニ對シマシテハ矢張り目下ノ處内地全體カラ若干ノ補給ヲ致シマセヌケレバ間ニ合ヒマセヌヤウデゴザイマス、アノ地方ノ米作ノ發展ト云フコトハ、將來相當期待ガ持テルト思ッテ居リマスガ、ナカ／＼オイソレト參リマセヌノデ、是モ滿洲國ノ當局者等ト十分連絡致シマシテ、出來ルダケ早く開發ヲ致シテ貫ヒタイト云フコトヲ期待致シテ居ル次第アリマス、ソレカラ只今ノ小畑サンノ御話ニ、米ノ管理制度ヲヤツタカラ非常ニ米ノ需給關係ガ窮屈ニナツテ來テ、我々ハ斯ウ云フ風ナ代用食ナドヲ攝ラナケレバナラスノデヤナイカト云フ御考ノヤウニ承リマシタノデスガ、是ハ實ハ管理制度ノコトハ我々立案致シマシタ關係モゴザイマスノデ、一應御説明申上ゲタイト存ズルノデアリマス、管理制度

ノ運用ニ付キマシテハ、又御必要ガゴザイマスレバ、資料等ヲ以テ實績ヲ申上ゲテモ宜シイノデアリマスケレドモ、實ハ米ガ非常ニ不足ニナリマシタノデ、此ノ不足ノ米ヲ政府ガ配給ヲ圓滑ニシ、消費ヲ規正スルト云フコトノ爲ニハ、ドウシテモ相當多數ノ米ヲ政府ガ支配下ニ把握シテ居ラナケレバナラナイト云フノデ此ノ管理制度ヲヤリマシタ、事ノ起リハサウナノデアリマス、昨年ノ暮カラ本年ニ掛ケマシテ地方ノ色々ノ實狀ガ御耳ニ入ッテ居ルト思ヒマス、私達ニモ分ッテ居リマス、管理制度ノ趣旨ノマダ行届カナイ地方ニ於キマシテハ、或ハ履違ヘマシテ、政府ガ管理スルト云フコトニ付テノ何ト申シマスカ、疑惑ト申シマスカ、誤解シテ米ヲ安心シテ出サナイト云フ風ナコトガアルデヤナイカ、農家ガ米ヲ或ハ氣持好ク出サナイノデヤナイカト云フ風ナコトガ議論ニナツテ居ルヤウデアリマスガ、是ハ誠ニイケナイコトダト思フノデアリマス、我々ト致シマシテハ、農家ニ必要ナル米ハ自家保有米トシテ持ッテ置キマシテ、ソレ以上ノ米ヲ市場ニ賣ルナラバ、從來ノヤウナ矢鱈ナ賣リ方ヲシナイデ、一定ノ秩序ノアル販賣ヲシテ貰フト云フ意味デ管理制度ヲ布イテ居ルノデアリマス、尙其ノ爲ニ、農家ニ色々ノ負擔ヲ掛ケマスコトガ、段々ゴザイマスガ、ソレニ對シマシテハ出來ルダケノ償ヲシテアゲルト云フ意味デ處置ヲ執ッテ居ルノデアリマス、初メテノ經驗デゴザイマスノデ、地方デマダ能ク分ッテ居ラナイ人モ居ルシ、誤解ガアルノデヤナイカト思ッテ居リマスガ、此ノ點誠ニイケナイコトダト思ッテ居リマス、出來ルダケノ處置ヲ執リマシテ、サウ云フコトノナイヤウニ致

シタイト思ッテ居リマス、我々ト致シマシテハ只今迄ノ處、此ノ米ノ不足ガ起リマシタノハ一昨年來カラノコトデアリマスガ、管理制度ハ昨年十一月カラヤツテ居ルノデアリマス、直接ノ關係ト云フコトニハ思ッテ居リマセヌ

○男爵小畑大太郎君 先程申上ゲマスヤウニ私農家ニ生レタノデナク、極メテ狭イ範圍ノ何デ申上ゲルノデスカラ、間違ッテ居ルカモ知レマセヌケレドモ、米ノ產地、生産者、農家ハ別ニ自分ノ作ッテ手持ノ屑米トカ、屑米デハ端境期迄不十分デアリマスカラ、檢査ニ應ジラレタ良イ米ハ高ク消費地ニ賣ッテ、サウシテ安イ外米、或ハ雜穀ヲ之ニ代用シテ居ッテ、處ガドウモ今日ハ我々都會ニ住ンデ居ッテ、雜穀トカ或ハ其ノ他ノ代用食ヲセヌナラス、處ガ一方都會地ヲ離レテ田舎ニ行クト、ソレガ逆デアッテ、實ニ綺麗ナ白米ヲ食ベテ居ラナケレバナラス、是ハドウモ非常ニ私ハ間違ッテ居ルデヤナイカ知ラント思ハレルノデアリマス、ソレデ今日ノ配給制度ガ缺陷ガアッテ、今迄ノヤウニドウモ農村ヘ外米トカ或ハ雜穀トカト云フ配給ガ出來得ナイデヤナイカ知ラン、其ノ爲ニ農家ハ、高イ米ヲ食ベテ居ル、マア是モ議論ニナリマスケレドモ、今日ノ四十三圓ト云フ米ノ代ハ今言フ雜穀トカ屑米トカト云フモノヲ食ベテ居ッテ、價格デアルノデスカラ、今日消費地ヘ高ク賣レル米ヲ農家ガ自分デ食ベルト云フコトニナツタラ、四十三圓デヤ……米ノ値段ト云フモノハモット高クナラナクチャナラスデヤナイカ知ラン、斯ウ思ヘル、サウ云フ點カラ考ヘマス、ドウモ此ノ管理制度デ進ンダナラバ消費地ノ我々ハ何處迄行ッテモ代用食

デ行カナケレバナラス、又農村ハ高イ米デ行カンナラスト云フ不合理ナ點ガ出テ來ルデヤナイカ知ラント斯ウ考ヘラレマス、是ハ私淺イ經驗デ申上ゲルノデゴザイマスカラ、間違ッテ居リマシタラドウゾ其ノ蒙ヲ御啓キ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(湯河元威君) 御答ヘ申上ゲマス、只今ノ御話ノゴザイマシタ米ト雜穀トノ消費關係ノコトハ、小畑サンノ御話ノアリマシタヤウナ結果ガ一部ニ確ニ出テ居ルヤウニ思ハレマス、是ハ全體ト致シマシテ宜クナイ、宜クナイト申シマスカ、少ナクモ是正ヲ要スルコトデヤナイカト思ッテ居リマス、農家ガ從來ハ屑米トカ、或ハ雜穀トカ、古米トカ云フヤウナモノヲ常用シテ居リマシテ、寧ロ米ハ高ク賣レルト云フコトカラ、ソレヲ都會ノ方ニ賣リ出シテ居ル、サウシテ都會ノ人達ハ其ノ米ヲ食ッテ行クト云フ實情、サウ云フヤウナ消費關係ハ確ニゴザイマス、ソレガ崩レテ來テ今デハ都會ノ方ガ雜穀ヲ食ッテ何カシナケレバナラス、農村ノ方ハ寧ロ行ッテ見ルト白米ヲ食ベテ居ルト云フ結果ガ現レテ居リマス、色々ソコニ事情モゴザイマセウト思ヒマス、ソレデ確ニ御指摘ノヤウナ價格ノ違ヒカラ致シマシテ、米ノ價格ト雜穀等ノ價格ノ間ニ適當ナル是正ヲ致シマスレバ、又ソコニ元ノヤウナ消費關係ガ生レルト云フコトモ豫想サレマス、全然ハ豫想サレナイコトハナイト思ヒマスノデ、從來我々ト致シマシテ、此ノ點非常ニ懸念シテ居リマシテ、所謂價格ノ問題ト致シマシテ檢討致シテ居リマス、今議會ニ於キマシテモ各方面カラ御話ガ出マシテ、農林大臣モ此ノ點ニ付キマシテハ、是カラ後レ馳セナガラ深甚ニ考ヘ

ルト云フコトヲ言ッテ居ラレルノデ、我々モ御命令ニ從ッテ色々研究シテ居リマシテ、少クトモ雜穀ト米ノ間ノ若シ價格上ニ行届カヌ點ガゴザイマスレバ、是ハ少クトモ合理的ニ是正致サネバナラヌト考ヘテ居リマスサウ云フコトデアリマスカラ、初メカラ申シマス、農家トシテ色々機會ニ從來カラ屑米トカ雜穀トカ云フヤウナモノヲ消費シテ居リタ行ガ、例ヘバ景氣ガ好クナリ、或ハ災害ノ際ニ救済サレタト云フ時ニ白米ガ其ノ地方ニ配給サレタト云フコトカラ致マシテ、白米ヲ食ベル機會ガ生レテ來タト云フヤウナコトカラ、農家ノ生活ガ向上シタト云フヤウナコトモ手傳ヒマシテ、農村ニ於ケル米ノ消費ト云フモノハ殖エテ來タト云フ實情モゴザイマス、是ハ一面カラ申シマス、國民ノ生活ガ兎ニ角非常ニ好イ食糧ヲ消費スルヤウニ行クノデアリマスカラ、一概ニソレガ惡イトカ、イケナイトカ申セスト思ヒマス、併シ極端ニ行キ過ギマス、全體ノ均衡ヲ破ルト云フヤウナコトモゴザイマス、此ノ點ハ農家ノ人ハ其ノ點ニ付テ矢張り考フシテ貫ヒタイト思ッテ居リマス、ソレデ實ハ管理制度ヲ致シマス場合ニ、ドウシテ居リマスカタ云フト、管理米ハ矢張り此ノ自家用保有米ト云フモノヲ玄米

デ認メテ居ルノデアリマスガ、併シ一應認メマシタ自家用保有米ニ付テモ、我々ノ農村ニ對スル指導ト致シマシテハ、アナタ方ハ從來矢張り屑米トカ古米トカ雜穀トカ、サウ云フモノデ食ベテ居タンデヤナイデスカ、デスカラ此ノ非常時下ニ於テ都會地ノ食糧ガ非常ニ困難ニナッテ居リマスカラ、寧ろアナタ方ニ雜穀トカ屑米トカ云フモノヲ食ベテ戴イテ、少シデモ多ク米ヲ管理米ト

シテ供出シテ欲シイト云フコトヲ話シ掛ケテ居ルノデアリマス、段々ト此ノ點ハ地方ニモ分ッテ參ッテ來テ居リマス、更ニ今後此ノ點ニ努メマシテ、今御指摘ノヤウナ、寧ろ一ツノ良イ傾向、良イ傾向ト云フノハ當リ前ノ傾向デアリカ知レマセヌガ、逆轉ト思ハレルヤウナ行キ過ギノナイヤウニ此ノ點ヲシテ貫ヒタイ、農家ノ人ニモ其ノ點十分分ッテ貫フヤウニ指導シテ行キタイト思ヒマス

○男爵小畑大太郎君 モウ一點承リタイト思ヒマス、甘諸馬鈴薯ヲ代用食トシテ作付ノ増産ノ御獎勵ヲ爲サルデアラウト思ヒマスケレドモ、價格ノ點カラ言ッテ、ソレガウマク行キマセウカ、今日「アルコール」ノ原料トシテ芋類ハ大藏省ガ盛ニ作付ヲ致シテ居ルノデアリマス、是ハ極メテ安イ價格デ買上ゲラレルノデ、ドウモ農家ガ喜ンデニ應ジス、生芋デ賣リマシテ、或ハ都會地ハ砂糖ガ缺乏シテ居ル爲ニ、ソレガ菓子ノ代用ニナッテ高く賣レルトカ云フヤウナ傾向ガアルノデスガ、ソナ次第デアリマスカラシテ、ドウモ折角農林省デ御計畫アッテモソレガウマク行クデセウカ、モウ此ノ一點ダケ承ッテ私ノ質問ハ止メマス

○政府委員(湯河元威君) 甘諸、馬鈴薯ノ生産ノ獎勵増作ノ問題ニ付キマシテハ、實ハ農政局長ノ方ノ主管デゴザイマシテ、私カラ詳シイ御説明ハ致シ兼ねルノデゴザイマスガ、聞及ンデ居ル所ヲ申上ゲマスレバ、甘諸、馬鈴薯ノ相當ノ増産計畫ヲ立テマシテ、之ニ必要ナル各般ノ處置ヲ計畫致シテ居リマス、必要ガゴザイマスレバ申上ゲテモ宜イノデゴザイマスケレドモ、有ラユル方面、角度カラ獎勵事業ヲヤッテ參リタイ

ト思ッテ居リマスガ、去リナガラ此ノ甘諸、馬鈴薯ノ價格ノ問題ハ誠ニ御指摘ノヤウニ、從來各方面デ大分御議論ガ出マシタガ、殊ニ食用ニ使ヒマスル一般ノ芋、ソレカラ「アルコール」原料ニ使ヒマスル芋ト價格ノ開キガ相當アルト云フ點ハ理窟デゴザイマシテ、實際ニ於キマシテ區別ノナイモノニ價格ノ違ヒヲ付ケテ居ルト云フコトカラドウモ外ニ惡イ影響ヲ與ヘテ居ルト云フコトガ段々問題ニナッテ來テ居リマス、實ハ專賣局ノ方ノ當局者トモ我々ノ方ト色々打合セシテ居リマシテ、此ノ點是非改善シタイト云フ考ヲ致シテ居リマス、只今迄實ハ甘諸、馬鈴薯ノ價格ヲ段々公定價格等ヲ改定ヲ致シテ參リマシタノデスガ、只今決ッテ居リマス公定價格ハ確力四月一パイノ價格ガ決ッテ居ルノデゴザイマス、今後作付ケマスモノニ付キマシテノ價格ヲ近ク決メマシテ、サウシテ地方ニ行渡ラセルヤウニ致シマス際ニ、今度ハ此ノ點ヲ相當改メル考ノヤウニ聞及ンデ居リマス、折角研究致シテ居ルヤウナ次第デアリマス

○山上岩二君 集荷配給ノコトニ付キマシテ御尋ネ致シマス、集荷ハ産業組合ガヤル、ソレカラ配給ハ米穀商統制團體ガヤルト云フ原則ノヤウニ聞イテ居ルノデアリマス、ソレデ配給ノ方モ例外ガアッテ、産業組合トカ、又ハ地主等ガヤッテ居ル場合ガアルノデスガ、サウ云フモノハドウ云フ必要デサウ云フコトヲ御認メニナッテ居ラレルノデスカ

○政府委員(湯河元威君) 御答ヘ申上ゲマス、集荷配給ノコトニハ、只今御話ノヤウニ原則ヲ決メテ居ルノデゴザイマス、集荷ノ方ハ産業組合系統、生産者團體ニヤラセ

ル、ソレカラ配給ノ方ハ商業組合ノ系統、商人ニヤラセルト云フ風ニ一應斯ウ原則ヲ立テマシタノデゴザイマスガ、是ハ何分ニモ從來隨分入亂レタ機構ニナッテ居リマシタガ、整理致シマシテ、一應斯ウ云フ風ニ落著ケテ居ルノデゴザイマスガ、ドウモ一度ニ原則通りニ押シテ參リマスルト、各地ノ實情上適當デナイト云フ風ニ思ハレマスノデ、ソレハ例外的ナ裕リガ取ッテアルノデゴザイマス、配給ノ方ニ於キマシテハ、消費地等ノ配給ハ、是ハ實ヲ申シマス、矢張り商人系統ノ活動ニ俟ツノガ現狀ニ於キマシテハ先ヅ適當ナノデヤナイカ、又實際ヲ申シマスルト大體大消費地等ニ於キマシテハ、商人ノ配給ガ從來當リ前ノコトニナッテ居リマシタノデスカ、之ヲ尊重シテ行クト云フコトハ宜イト思フノデアリマス、唯産業組合運動等カラ致シマシテ、消費組合ガ活動シテ居ル所モゴザイマスルシ、又各般ノ購買會ト申シマス、共同購買事業ガソレハ消費者ニ依ッテ結成サレテ居ルノモゴザイマスノデ、是等ヲ一概ニ又廢メサセルト云フコトモ實行上不適當カト云フ風ニ思ハレマス、殊ニ最近ノヤウニ商業機構ガ色々斯ウ行詰ッカリ、色々困難ナ情勢ニ立ッテ居ル所ニ於キマスルト、兎モスレバ消費者ノ方ニ御氣ニ要ラナイヤウナ小賣商等ノ取扱ヒガアル場合モゴザイマスノデ、寧ろサウ云フ場合ニハ從來カラ消費者ノ爲ニト云フコトヲ標語トシテ働イテ居リマスル消費組合等ノ活動ハ、誠ニ一ツノ良イ刺激ニモナルカトモ思ヒマス、我々ト致シマシテハ大都市ノ食糧ノ配給機構ト致シマシテ、大體ハ商業組合組織ニ依リマスル從來ノ商人ノ企業ノ合理化シタモノヲ土臺ニシテ參リ

マスルガ、其ノ中ニモサウ云フ風ナ消費組合のナモノノ活動ハ、是ハ或程度ニ於テ尊重シテ行キタイト云フ考ヲ持ッテ居リマス、或程度ト申シマスノハ、之ヲ矢鱈ニ從來通り認メテ參リマスレバ、結局一元化シタコトニナリマセヌノデ、東京トカ、大阪トカ、大消費地ニ於キマシテ今度企業合同等ヲ致シマス際ニハ、消費組合ノ極メテ組合員ガ濃厚ニト申シマスカ、多數ニ一箇所ニ纏ッテ居ルヤウナ地帯ノ配給ハ是ハ消費組合ニ擔當サセルト云フヤウナコトヲ考ヘマシテ、兩者ノ調和ヲ圖ッテ行クト云フ考ヲ致シテ居リマス

○山上岩二君 斯ウ云フ風ニ申ス場合ガアルノデスガ、十五年デスカ、昨年ハ兎ニ角特別ナ米ノ經濟事情デアッタ、配給ニ於キマシテモ産業組合若シクハ地主等デ配給シタ場合ガ大分アルノデアリマス、ソレデソレノ實績アルモノハ是等ノモノガ配給シテモ宜イト云フヤウナ取扱ニナッテ居ラシイ、サウナリマスと段々組合員ヲ殖ヤシテ行クノデス、販賣組合員ヲ……ソコデ産業組合ト商業組合ト二本建ニナルコトニナリマス、二本建ニナリマスルト互ヒニ競争ヲヤリマス、サウシテ或ハ數量ヲ多ク、或ハ二重ニ配ル、或ハ良イ品ヲ配ルトカ云フ風ニナッテ、節米トカ、或ハ消費ノ規正ト云フヤウナコトニ重大ナル關係ガアルヤウニ察セラレノデアリマス、私ハ各地方ヲ詳シク調べテ居リマセヌケレドモ、三ツヤ、四ツノ縣内ノ事情ハ聞イタノデアリマスガ、相當ソレガ大キイ數量ニナッテ居ルヤウデアリマス、希望致シマス所ハ商人、米穀商統制團體ハ配給ノ方ハ一元化ト云フ風ニナサツテ、サウ云フ風ナ弊害ノナイヤウニナサラム

コトヲ希望致スノデアリマスガ、ドウ云フヤウナ御考デゴザイマスカ
○政府委員(湯河元威君) 先程申シマシタヤウナ考ヲ持ッテ居リマスノデ、只今御話ノ産業組合トカ、地主ト云フ御話ガゴザイマシタガ、是ハ私モ餘リ澤山ヲ實ハ心得テ居リマセヌガ、或ハ御答ガ違フトイケマセヌガ、産業組合ノ場合ナドニ於キマシテハ先程申シマシタヤウナ趣旨ヲ以チマシテ、商人トノ間ニ調整ヲ圖ッテ行ク考ヲ持ッテ居リマス、謂ハバ産業組合ガ全地域ニ互リマシテバラ／＼ニ組合ヲ持ッテ居リマシヤウナ場合ニハ、其ノ組合員ハ寧ろ産業組合トシテハ其ノ配給ヲ止メル、サウシテ消費組合ガ組合員ヲ相當濃厚ニト申シマスカ、凝集シテ持ッテ居ル地域ノ配給ハ商人ガ寧ろ産業組合ノ消費組合ノ方ニ商權ト申シマスカ、配給ヲ委セルヤウニスルト云フ風ニ致シマシテ、地域々々依リマシテノ配給ヲソレ／＼ノ其ノ事態ニ應ジマシテ擔當者ヲ決メテ行クト云フ考ヲ以チマシテ、整理シテ行キタイト考ヘテ居リマス、其ノ趣旨ハ只今御話ニゴザイマシタヤウニ、全ク二本建ニナリマシテ、徒ニ競争スル、其ノ結果トシテ消費規正モ出來ナイヤウニ、詰リ配給ガ二重ニナルト云フヤウナ風ノ不都合ノナイヤウニ致シタイ考カラ、サウ云フ風ニ地方廳ニ對スル指導ヲ致シテ居ルノデアリマス、今後トモ十分氣ヲ付ケマシテ、只今御話ノヤウナ不都合ノナイヤウニ致シタイト思ッテ居リマス

○山上岩二君 糯米ナドハ隨分兩方カラ貰ッテ居ルヤウナ人ガアリマスカラ、ドウゾ十分御注意ヲ願ヒタイト思ヒマス
○子爵織田信恒君 今ノ御質問ニ關聯シテ

伺ッテ宜シウゴザイマスカ
○委員長(伯爵黒木三次君) 宜シウゴザイマス

○子爵織田信恒君 實ハ私モ此ノ集荷配給ノ問題ニ付キマシテハ、一應御尋ヲ申上ゲタイト思ッテ居ッタノデアリマスガ、其ノ前ニ若シモ戴ケルコトナラバ、此ノ集荷配給殊ニ米麥以外ノ今度新シイ農産物ガ出デ參リマセウガ、農産物ノ品物ニ依ッテ自ラ違フカモ知レマセヌガ、其ノ集荷ノ「プロセス」、其ノ間ニ於テドウ云フ段階ヲ經テ參リマスカ、其ノ間ノ利益率、「コムミッシン・レート」、一段階ニ付テドノ位ノ「コムミッシン・レート」ト云フモノガ要リマスカ、今度ハ集メテ荷ヲ配給スル、其ノ「プロセス」ハドウ云フ段階ニ依ッテ流レテ行クカ、其ノ間ノ「コムミッシン・レート」ハドノ位ニナリマスカ、サウシテ價格ノ何「パーセント」位ガ「コムミッシン・レート」ニ取ラレテ行クカト云ッタヤウナコトガ、若シモ伺ヘレバ表ニデモシテ戴クト大變宜イト思ヒマス、皆様ノ御參考ニモナルノデハナイカト思ヒマス、一ツオ出來ニナリマシタラ、商人別ニシテ戴ケルナラバ、尙宜シウゴザイマス、御願ヒシタイト思ヒマス、ソレデ今ノ御話ノ中デ集荷配給、兩方トモ或ハ産業組合、商人系統、兩方ニ二本建デ流レテ居ルカドウカ知リマセヌガ、兩方アリマシタラ、兩方ノ別々ニ一ツ作ッテ戴キタイト斯ウ思ッテ居リマス、私ノ伺ヒタイト思ッテ居リマシタコトハ、實ハ農林大臣ノオイデニナリマシタ時ニ伺ヒタイト思ッテ居タノデアリマスガ、何レデモ同ジデアリマスノデ、極ク簡單ニ申上ゲマスレバ、何レ之ニハ色々ナ一ツノ價格ガ公定サレルダラウト思ヒマス

處ガ普通ノ一般商品ト違ッテ斯ウ云フヤウナ生活必需品、食糧品ト云フヤウナモノハ、物が足りナイト云フト、非常ニ脊ニ腹ハ代ヘラレナイ心理狀態ガ人間ニ起ルト思フノデアリマス、ドンナコトヲシテモ是ハ一ツ手ニ入レナイト俺ハ死ンデシマフト云フヤウナ氣持カラ、非常ナ特殊ノ心理狀態ガ湧イテ來ルダラウト思ヒマス、私ハ是ハ價格ト非常ニ關聯スルコトデアルト思フノハ、此ノ價格ヲ一般消費者ガ所謂闇ヲシナイデ正シク守ル爲ニハ、其ノ配給ガ圓滑デナイト背ニ腹ハ代ヘラレナイデ、闇ヲ犯サザルヲ得ナイ事態ガ起ル虞ガアル、私ノ友人ガ、最近郊外ニ住ンデ居ルノデスガ、ナカ／＼米ガ手ニ入ラナイ、ソレデ自分ノ、親類カラオ米ヲ五升カ何カ貰ッテ、ソレデ家中暮シテ居ルカラ叶ハヌヨト云ッテ居リマス、是ハ一體親類カラ幾ラデ貰ッタカ知リマセヌガ、サウ云ッタ氣持ヲ起ス、ソコノ間ニ背ニ腹ハ代ヘラレナイ闇ヲ犯シテ買フト云フ風ナモノガアッタトスレバ、闇ヲ犯シタト云フコトハ、法律上ハ犯罪デアリマセウケレドモ、犯サシタ配給不圓滑ノ責任ハ政府ニ在ルノデハナイカ、詰リ政府當路者ニアルノデハナイカト思ヒマス、是ハサウ云フ意味ニ於テ私ハ集荷並ニ配給機構ト云フモノハ、政府トシテハ非常ニ切實ニ御考ニナルモノデアッテ、ソレガ非常ニヨク行ッテ居レバ、一般ノ我々消費者モ法ヲ犯サズ、所謂政治ヲ謳歌シテ皆喜ンデ暮シテ行ケル場面ガ起ルト思フノデス、局長モ先刻各方面ニ對シテ御親切ニ御考ニナリナガラ、策ヲ立ッテ行カレヤウニ私ハ承ッタノデ、非常ニ愉快ニ思ッテ居ルノデアリマスガ、今ノ機構ノ問題ハサウ云フ意味ニ於テハ非常ニ大切ナ問題

處ガ普通ノ一般商品ト違ッテ斯ウ云フヤウナ生活必需品、食糧品ト云フヤウナモノハ、物が足りナイト云フト、非常ニ脊ニ腹ハ代ヘラレナイ心理狀態ガ人間ニ起ルト思フノデアリマス、ドンナコトヲシテモ是ハ一ツ手ニ入レナイト俺ハ死ンデシマフト云フヤウナ氣持カラ、非常ナ特殊ノ心理狀態ガ湧イテ來ルダラウト思ヒマス、私ハ是ハ價格ト非常ニ關聯スルコトデアルト思フノハ、此ノ價格ヲ一般消費者ガ所謂闇ヲシナイデ正シク守ル爲ニハ、其ノ配給ガ圓滑デナイト背ニ腹ハ代ヘラレナイデ、闇ヲ犯サザルヲ得ナイ事態ガ起ル虞ガアル、私ノ友人ガ、最近郊外ニ住ンデ居ルノデスガ、ナカ／＼米ガ手ニ入ラナイ、ソレデ自分ノ、親類カラオ米ヲ五升カ何カ貰ッテ、ソレデ家中暮シテ居ルカラ叶ハヌヨト云ッテ居リマス、是ハ一體親類カラ幾ラデ貰ッタカ知リマセヌガ、サウ云ッタ氣持ヲ起ス、ソコノ間ニ背ニ腹ハ代ヘラレナイ闇ヲ犯シテ買フト云フ風ナモノガアッタトスレバ、闇ヲ犯シタト云フコトハ、法律上ハ犯罪デアリマセウケレドモ、犯サシタ配給不圓滑ノ責任ハ政府ニ在ルノデハナイカ、詰リ政府當路者ニアルノデハナイカト思ヒマス、是ハサウ云フ意味ニ於テ私ハ集荷並ニ配給機構ト云フモノハ、政府トシテハ非常ニ切實ニ御考ニナルモノデアッテ、ソレガ非常ニヨク行ッテ居レバ、一般ノ我々消費者モ法ヲ犯サズ、所謂政治ヲ謳歌シテ皆喜ンデ暮シテ行ケル場面ガ起ルト思フノデス、局長モ先刻各方面ニ對シテ御親切ニ御考ニナリナガラ、策ヲ立ッテ行カレヤウニ私ハ承ッタノデ、非常ニ愉快ニ思ッテ居ルノデアリマスガ、今ノ機構ノ問題ハサウ云フ意味ニ於テハ非常ニ大切ナ問題

デナイカト思フノデアリマス、何レ細カイ問題ハ別ノ機會ニ私ハ承リタイト思ヒマスガ、サウ云ツタヤウナ意味ニ於テ、今ノ集荷配給「プロセス」等ヲ我々ガ判斷スルノニ適當ナ資料デ、尙私ノ御願ヒシタ以外ニモ斯ウ云フコトモ皆知ラシテ置イタラ宜カラウト云フヤウナオ氣付キガアツタラ、附加ヘテ今ノヤウナ書類デ資料ヲ一ツ御提出ヲ願ヒマス

○政府委員(湯河元威君) 集荷「プロセス」等ノコトニ付キマシテハ實ハ今度ノ法律ヲ急ギマシタノデ、十分ノ調査モ出來テ居リマセヌデゴザイマスケレドモ、若干調ベタモノモゴザイマスノデ、御參考ニナルカドウカ知リマセヌケレドモ提出致シマス、只今ノ配給ノ不圓滑ハ間ノ原因ニハナリマセヌカト云フ御話ハ誠ニ其ノ通りニ存ジテ居リマス、消費規正トカ、或ハ配給統制トカ云フ風ナコトヲ從來ノ米穀管理ニ直グ接著致シマシテ、是非實行致サナケレバナラスト云フコトハ誠ニ御話ノ通りニ考ヘテ居リマス

○佐藤助九郎君 今回發動ニナリマシタ農地管理令ヲ拜見致シマスルト、空地ノ強制作付ハ出テ居リマスルガ、我々ノ生活ニ絶對ニ必要デナイ、所謂贅澤物例ヘバ「メロン」トカ西瓜トカ、其ノ他サ迄必要デナイ作物ノ作付制限ニ付テ餘リ明白デナイヤウデアリマスガ、之ニ對シテ政府ハドウ云フ風ナ御考デアリマスルカ、此ノ種ノ作付ハ全國ヲ調べテ見マスルト、相當ナ廣大ナ坪數ニナツテ居ルト思ヒマス、私ノ縣ノ如キハ私ノ主張ヲ聞イテ吳レタ譯デモアリマセヌガ、今年ハ擧ツテ西瓜ノ作付ヲ制限スルト云フコトニ申合セテ居リマス、サウシテ皆米作

ヲ主體ニシテアトヲ大根ナドノ副産物ヲ作ルト云フヤウナ方針ヲ執ツテ居リマス、之ニ對シテ政府ハドウ云フ御意見デアリマスカ、御伺ヒシテ見タイノデアリマス

○政府委員(湯河元威君) 只今ノ御尋ノコトハ農政局長ガ參リマシテ御答ヲ申上ゲナケレバ、私カラ申上ゲテハ適當デナイカト思ヒマスガ、仄聞致シテ居ル所ニ依リマスルト、只今御指摘ノヤウナ考ヲ相當考ヘテ居ルヤウデゴザイマス、詳シイコトハ農政局長ガ何レ參ル機會ガゴザイマスノデ、其ノ時ニ御説明ヲ申上ゲタイト思ヒマス

○二瓶泰次郎君 只今迄ノ御質問ニ付キマシテ、ソレニ關聯致シマシテ私申上ゲテ見タイト思ヒマス、先程ノ御質問ニ農村ガ白米ヲ食ツテ都會ノ方々ガ雜穀ヲ食フト云フヤウナ結果ニナルノデヤナカト云フ御話モアリマシタガ、是モ私ハ心配シテ居ル者デアリマス、要スルニ此ノ點ハ從來農民ト云フモノハ、殆ド雜穀ヲ多ク食ツテ居リマシテ、米ト云フモノハ大體錢ニ代ヘテサウシテ之ヲ年中ノ現金支出ニ充當スルト云フコトガ是ガマア農村ノ習慣ニナツテ居ッタデアリマスガ、時局ノ影響ヲ受ケマシテ、雜穀ヲ食ヒタイケレドモ、麥ガナイ、其ノ他ノ之ニ代用スル物ガナイ、アツテモ高イト云フヤウナ關係デ、已ムヲ得ズ米ト云フモノヲ食フ、或ハ飼料ノ關係デ家畜ノ方ニモ米ヲ食ハセルト云フヤウナコトニナツタデアリマスガ、是ハ甚ダ農民トシテモ不本意デ、是ハ要スルニ米ノ價格ノ影響ガ相當アルノデアリマス、現在ノ生産費カラ割出シマシテ、米價ガ非常ニ廉イ、勿論一般ノ物價ニ比較致シマシテモ廉イ、政府ハ此ノ點ニ對シテ米ノ價格ヲ上ゲルト云フコトハ、

色々ノ關係カラ不可能デアルト云フヤウニ考ヘラレテ居ルノデアリマスガ、此ノ米ノ價格ヲ上ゲルコトガ出來ナイトスレバ、米ヲ基準トシテ他ノ物價ヲ整調スルコトガ出來ナイノデアルカドウカ、此ノ點ヲ伺ヒタイト思フノデアリマス、第二ハ先程是モ御説明ガアリマシタガ、米ノ集荷配給ノコトデゴザイマスガ、集荷ハ産業組合ガアリ、配給ノ方ハ商業組合ガアル、是ハ誠ニ結構ナコトデアリマスガ、從來産業組合ハ大量ノ米、多クノ石數ヲ大抵工場或ハ會社ト云フヤウナモノニ直接賣ツテ居ッタノデアリマスガ、斯ウ云フ大量ノ米ヲ從來通り工場又ハ會社ト云フヤウナモノニ配給スルコトガ、矢張り産業組合ニ對シテモ許スノデアルカドウカ、又此ノ大量ノ配給モ商業組合ニ移シテシマフノデアルカドウカト云フコトヲ伺ヒタイ、ソレカラ第三ハ此ノ保有米ノコトデアリマスガ、此ノ保有米ニ付テハ多少色々議論ガアリマシテ、年齡別ニ依ッテ異リ、又ハ勞働力ノ差ニ依ッテ異リ居リマスケレドモ、一般家庭ニ於キマスル女中ニ對スル保有米ト云フモノハ甲ニ屬シテ居ッテ、極ク少イ配給デアアル、處ガ實際此ノ女中ト云フモノハ、年ノ若い二十歳前後ノ者ガ多イノデ非常ニ食フノデアアル、家庭ニ於キマシテ御子サンガ遠慮ナシニ食フ、或ハ女中ガ是モ遠慮ナシニ食フ、女中ニ向ッテソシナニ食ツチャイカストモ言ヘヌシ、且那サンモ亦思ヒヤリナシニ食フト云フ、獨リ奧サンダケガ非常ナ犧牲ヲ拂フ、奧サシイデメノ統制法ト云フコトニナルノデアリマス、此ノ奧サンヲ救済スル意味ニ於テ保有米ヲ幾ラカ、訂正スル御意思ガアルカドウカ、此ノ點ヲ御伺ヒシタイ、ソレカラモウ

一ツデアリマスガ、米ノ配給方法、私ハ仙臺デゴザイマスガ、仙臺ハ實際三百ノ米屋ト云フモノヲ全部廢シマシテ、八十ノ配給所デ米ヲ配給シテ居リマスガ、現在ハ監督官廳デ色々御心配ニナツテ、餘程良クナツタノデアリマスガ、ドウモ配給所ニ居ル人ガ官吏ト言ツタヤウナ氣分デ應對スルノデ、市民ハ非常ニ迷惑ヲシテ居ル、朝ハ何時カラ始メテ午後ハ四時限リト云フヤウナ譯デゴザイマシテ、一般勞働者ト云フモノハ五時六時ニナツテ歸ッテ來テ、ソレカラ米ヲ買ツテ食ノ膳ニ供スルト云フ勞働者ガ多イノデアルガ、四時ニハ店ヲ閉デテシマフカラ買フコトガ出來ヌ、遅ク歸ッテ米ヲ買ヒタクモ配給ノ受ケヤウガナイト云フ非常ニ困ツタ傾向デアアル、米屋サンハ大抵配給所ニ勤メテ四十五圓ノ月給ヲ貰ツテ居ル、家庭ニ於テモ亦官吏氣取デ旦那サン行テイラッシャイ、歸ッテ來ルト只今ト云フヤウニ官吏ノ家庭、從ッテ米ノ配給ヲ受ケルニモ官廳ニ行ッテ頂戴シテ來ルヤウナコトニナル、サウ云フコトガ實際アリマス經驗デアリマシテ私ノ想像デハナイ、今東京市ニモ千三百箇所ノ配給所ヲ設ケマシテ配給スルト云フコトデアリマスガ、斯ウ云フ弊害ガアツテ東京市民ニ迷惑ガ掛ッテハイカスト思ヒマスガ、此ノ點十分御注意願ヒタイト思ヒマス、以上デゴザイマスガ、是ニ對シテ御答ヘ下サレバ仕合セデアリマス

○政府委員(湯河元威君) 只今ノ御話ノ初メノ價格ノ問題、是ハ誠ニムツカシイ問題デゴザイマスノデ、我々ト致シマシテモ、モウ餘程前カラ、色々ト之ニ付キマシテ苦慮致シテ居ル次第デゴザイマス、何分ニモ

第四部第二七類 昭和十二年法律第九十號中改正法律案特別委員會議事速記録第一號 昭和十六年二月二十日 貴族院

一方米ノ供出ヲ非常ニ農村ニ對シテ要求シテ居リマスノデ、是ガ價格ガ政府ノ考ヘガグラツクト云フ風ナコトガゴザイマス、生産者、地主等ノ出シ方モ之ニ應ジテ變テ來ルト云フヤウナコトガゴザイマス、トイテナイト云フコトガ非常ニ心配サレテ居リマス、併シナガラ大體全體ノ價格體系ノ中ニ占メマス米價ノ地位ト云フ風ナモノヲ考ヘマスルト、果シテ此ノ儘宜イノカト云フコトニ付テハ、各方面ノ御議論モゴザイマス、是ハ相當我々トシテモ色々ニ考ヘテ居ルコトゴザイマス、大臣モ此ノ議會ニ於キマシテ色々ナ機會ニ話シテ居リマスヤウニ、今後十分檢討シテ行カナレバナラスト思ッテ居リマス、デ只今御話ノゴザイマシタヤウニ米價ガ安イト云フコトデ、若シ之ヲ動力セナイナラバ、他ノ價格ヲ調整スベキデナイカト云フ御趣旨ハ、是ハ米價ガ此ノ儘アル限リ當然ノコトダと思ヒマス、實ハ管理制度ヲ昨年度々々考察シマス際ニ、サウ云フコトモ是非農村ニ對シテサウ云フ氣持デ居ルト云フコトヲ知ラセタイト云フコトヲ考ヘテ居リマシテ、例ヘバ米ノ價格ガ此ノ狀態デアルト云フコトニ付テモ不滿ニ定メシアラウ、併シソレヲ動力セナイト云フ理由モアルノデアルカラ、セメテ其ノ不都合ナ狀態ノ下ニ於テ其ノ不都合ヲ少クスル爲ニ、米ノ生産資材ノ配給等ハ出來ルダケ一ツ農民ノ希望ニ副フヤウニスル、尙他ノモノノ價格ニ關ガアルトカ、或ハ價格上ノ不均衡ガアルト云フモスニ付テハ極力之ヲ是正シテ行キタイト云フコトヲ申シテ居ルノデアリマス、只今ノ他ノ價格ヲ米ヲ中心トシテ調整シテ見タラ如何カト云フ御話ハ、是ハ確カニ一ツノ御考ヘダト云

フ風ニ考ヘテ居リマス、我々モ其ノ點ニ付キマシテ色々ト外ノ問題ト共ニ考ヘテ居ル次第デゴザイマス、ソレカラ集荷配給ノ問題ニ付キマシテ産業組合ガ大量ノ工場會社等ノ消費者團體ニ米ヲ賣ルコトガ出來ルカドウカト云フ御話ガゴザイマシタガ、是ハ實際申シマス、米穀ノ配給統制ヲ色々規律致シマス際ニ、消費者ニ賣ル方ハ生産者團體カラ全購販聯ト云フ一應中央團體ニ迄集メマシテ、ソレカラ消費家庭ノ方ニ流シタイト云フ風ニ色々配給方法ヲ考ヘタノデアリマスガ、從來ノ實績ガゴザイマス所ノ工場、會社等ニ産業組合カラ出シテ居リマスモノヲ、之ヲ一切止メマスコトハ、寧ロ配給ノ不圓滑ヲ來タスト思ヒマスノデ、從來ノ實績ノ範圍内ニ於テ存續スルコトヲ承認致シヤウニ致シタイト思ヒマス、ソレカラ保有米ノ御話ガゴザイマシタガ、是ハ色々其處ニ問題ガアルト思ヒマス、農家ノ保有米ニ付キマシテハ農林省ノ方デ各地方廳ト連絡致シマシテ、ソレハ一定ノ數量ヲ最高標準ニ致シマシテ、其ノ地方ノ實情ニ適スルヤウニ決メテ貰ヒマシタ、ソレハ大體其ノ年齢別ニ依リマシテ、其ノ分量ヲ決メテ居リマス、更ニ米作ニ從事スル者ニ付キマシテハ、是ハ男女共ニ増量ヲ認メテ居ルノデアリマス、其ノ範圍ニ於キマシテハ、農家ノ細君ニモ米ノ分量ガ、働イテ居ル細君ニハ行クヤウニ致シテ居リマス、家庭ノ女中、農夫トシテ働イテ居ルヤウナ人ニ付キマシテハ、住込ミノ者ニ付キマシテハ無論主婦並ノ増量ガ行ッテ居ル譯デアリマス、デアリマスガ、今ノ御話、農村ノコトデナク、都會地ノ問題カト存ジマスガ、都會地ノ配給數量ニ付キマシテハ、是

ハマダ我々ノ方トシテ正式ニ地方廳ト具體的ノ相談ハ致シテ居リマセスノデ、ソレゾレ地方ノ實情ニ應ジマシテ、ソレハ地方ノ食糧情勢カラ決メテ居ルノデアリマス、只今ノ御話ノ中ニ女中サンガ澤山食ベル、小サナ子供サンモ大人並ニ食ベルノデ、非常ニ窮屈ダト云フ風ナ御話ガゴザイマシタガ、今後米ノ配給ニ付キマシテハ、サウ云フヤウナ實情ハ誠ニ御尤デゴザイマスノデ、或ハ年齢ノ取り方等ニ付キマシテ、十分研究致シマシテ、實情ニ即應シテ行クヤウニ致シタイト云フ風ニ考ヘテ居リマス、ソレカラ只今仙臺ノ例ノ御話デ、配給所ノ數ガ少クナルノデ、誠ニ消費者ハ迷惑スルト云フコトガゴザイマシタ、此ノ點ハ我々モ實ハ消費者ナンデゴザイマシテ、非常ニ其ノ點ヲ心配致サレマス、殊ニ東京、大阪等ノ大消費地ニ於キマシテ、ソナ不都合ナコトガ萬一ニモ起リマス、トイケマセスノデ、此ノ點ニ付キマシテハ十分東京府、大阪府等ノ當局者ト連絡ヲ取りマシテ、只今善處シテ居ル積リデゴザイマスガ、更ニ此ノ商業組合ノ諸君ノ間ニモサウ云フ風ナ消費者一般ノ非難ニ對シテハ相當考ヘテ居ルヤウデゴザイマシテ、最近ニモ米穀商ノ商業報國運動ト云フヤウナモノモ提唱サレテ居リマス、其ノ内容等ヲ聞キマスルト、只今御非難ノアリマシタヤウナコトニ付テ、商人トシテモ大イニ自肅自戒シテ行キタイト云フ精神運動ヲ起シテ居ルト云フヤウナコトモ聞イテ居リマス、此ノ點ハ誠ニ御尤モ十分一ツ氣ヲ付ケマシテ、或ハ機構上ニ、或ハ精神上ニ十分一ツ氣ヲ付ケテ行キタイト思ッテ居リマス

○二瓶泰次郎君 只今御話ガアリマシタガ、保有米ノ點ハ專ラ東京市ヲ目標トシタ御話デゴザイマス、農村ハ管理米ガ入リマセスカラ、多少屑米ヲ持ッテ居リマス、今日ハサウ窮屈デナイ、左様御承知ヲ願ヒマス、ソレカラ米ノ價格ヲ騰グルコトガドウシテモ出來得ナイト云フコトニナレバ、結局衆議院ノ方デ今問題トナッテ居リマス他ノ方法、詰リ獎勵金ヲ付ケル、サウ云フ方法デモ結構デゴザイマスカラ、斯ウ云フ方面ニ一ツ十分御考慮ヲ願ヒタイ、斯ウ考ヘテ居リマス、有難ウゴザイマス

○佐藤助九郎君 保有米ノコトニ付キマシテモウ少シ御尋ネシタイト思ヒマス、只今保有米ノ點ニ付テ御質問ガアリマシタガ、現在ノ農村保有米ニ關スル狀態ガ全國甚ダ不均一デアリマシテ、或縣ハ三合五勺、或縣ハ二合八勺、或縣ハ二合ト云フヤウナ狀態デアリマス、此ノ度豫算總會デ農林大臣ノ御説明ニ依リマスルト、先ヅ大體ニ於テ四合一、三勺ト云フヤウナ御話デアリマシタ、是ハ非常ニ結構デアリマスガ、是非全國之ヲ共通ニシテ戴キタイ、「ドイツ」ノ食糧政策ノ狀態ヲ雜誌ナド拜見致シマスルト、例ヘバ勞働者ハ輕勞働者ト重勞働者ニ分ケ、又年齢別ニシ、職業別ニスルト云フ風ニ、ソレハ適當ナ職業ニ適當ナ食糧ヲ與ヘテ居ルノデアリマス、是等ハ非常ニ我々ハ學ブベキコトデアラウト考ヘルノデアリマス、御承知ノ通り農繁期ニ於ケル各農民ハ朝星ヲ戴イテ出デ、晩ニ星ヲ戴イテ歸ッテ來ル、此ノヤウナ農繁期ニハ日ニ五回モ食フノガ普通デアリマス、通算致シマスルト、恐ラク一升程度ノ食糧ヲ食フノデアリマス、又屋外勞働者、例

へバ炭坑労働者トカ或ハ樵夫、是等ノ所謂重労働者ノ階級ハ矢張り一升無クテハドウシテモ生産能力ヲ擧ゲルコトガ出来ナイノデアリマス、併シナガラ我々ノヤウナ頭ノ仕事ヲシテ居ル人間ハソシナニ澤山食フ必要ハ全然アリマセス、一日ニ一食食ッテデモ十分生キテ行クコトガ出来マス、場合ニ依ッテハ一食デモ我慢スルコトモ出来ルノデアリマスカラ、ドウカ増産關係上最モ必要ナル労働者階級ニハ十分ニ配給シテ、又農家ニハ相當ナ保有米ヲ與ヘテ、生産擴充ニ盡瘁セシメサセタイト考ヘルノデアリマス、是等ノ點ニ對シテドウ云フ風ナ御考ヲ持ッテ居ラレマスカ、又肥料ノ配給ノ點ニ付テ一二伺ッテ見タイト思フノデアリマスガ、豫算分科會デアリマシタカ、次官ハ肥料ノ配給ハ過去ノ實績ニ於テ商人側ト産業組合トニ渡ス、斯フ云フ風ナ御話デゴザイマシタガ、御承知ノ通り産業組合ハ最近發達シタモノデアリマシテ、ドウシテモ實績ハ古い老舗ノ肥料問屋ニハ敵ハナイノデアリマス、カルガ故ニ今年アタリノ配給ヲ見マスルト、ドウシテモ商人側ノ配給ガ多イヤウデアリマス、縣ニ依ッテハ多少相違ガアルカモ知レマセスガ、私ノ縣ニ於キマシテハ、ドウモ商人側ノ方が多イ、ソコデ農民側カラ申シマスルト云フト、町ハ相當ニ距離ガアルノデ、ナカノ配達シテ呉レマセス、取リニ行ケバソレダケノ日數、時間ヲ費スノデアリマス、處ガ産業組合ガ配給ヲスルコトニナリマスルト、各個々ノ組合カラ、各個々ノ農民ニソレノ配達シテ呉レノデアリマス、故ニ運賃モ要ラネバ日數モ費サス、斯ウ云フ非常ナ輕便ナ組織ニナツテ居ルニ拘ラズ、單ナル實績ニ於テ商人側ニ配給サ

レルト云フコトハ、是ハ非常ニ不穩當デアルト思フ、ソコデ分科會ニ於キマシテモ、是非一元化ヲ願ヒタイト希望ヲ申サレタ委員ガアリマシタガ、之ニ對シテハ政府ハマダ其ノ程度ハ考ヘテ居ラヌト云フヤウナ、極メテ不深切ナル答辯デアリマシテ、我々町農村ヲ直接經營指導シテ居ル者カラ見レバ、實ニ心外ニ堪ヘヌノデアリマス、是非共此ノ肥料ノ配給一元化ヲ御願ヒスル次第デアリマス、是等ニ對シテ政府ハドウ云フ風ナ御考ヘデアリマスカ、承リタウゴザイマス

殘シテ行キタイト云フ考ヘ方ヲ致シテ居ルノデゴザイマス、サウ云フ風ニ實ハ農村ノ保有米ト云フモノハ、我々ノ方デソレノ規定致シマシテ、地方廳ヲ指導シテ參リマシテ、今度大都市、大消費地等ニ於キマス消費米者ニ對スル米ノ配給ヲ色々計畫致シ組織化シテ行キマスル上ニ於キマシテモ、矢張り同様ノ問題ニ行當ルノデアリマスルガ、之ニ付キマシテハ、大體是等消費地ノ問題ハ農村ノヤウニ或所ニ麥ガアル、或所ニハ麥ガナイト云フ狀態デハゴザイマセスガ、大體似タヤウナ狀態ニナツテ居ルノデゴザイマスカラ、是ハ大シタ隔リガアッデハ却タイケナイト、斯ウ思ッテ居リマス、併シナガラ先程御話ノゴザイマシタヤウニ、労働者等ニ於キマシテ、相當多量ノ米ヲ食ハナケレバ力ガ出ナイト云フ實情ハ誠ニ其ノ通りダト思ハレマスノデ、其ノ點ニ付キマシテハ十分ニ考慮致シマシテ、先程御話ノゴザイマシタヤウナ重労働、或ハ輕労働ト云フ風ナ段階ヲソレノ考ヘマシテ、必要ニ應ジテ考ヘマシテ、消費數量ヲ按配シテ參リタイト云フ考ヲ致シテ居ル次第デゴザイマス、是ハ只今折角研究致シテ居ル最中デゴザイマス、ソレカラ肥料ノ配給ニ付キマシテハ資材部長ガ何レ參リマシテ御答ヘ申上ゲルト思ヒマスノデ、其ノ節迄留保サセテ戴キタイト思ヒマス

ノ位去年ヨリモ良イトカ、惡イトカ云フ作柄ノ狀況、ソレカラ差支ガナケレバ、今ノ米ノ輸入先ノ佛印デストカ「タイ」國デストカ、サウ云フヤウナ方面ノ作柄ト云ヒマスカ、若シハ輸出能力ヲ一ツ調べテ御報告願ヒタイ、ソレカラ去年ト今年ノ間ノ作柄ノ大體ノ見當デモ宜シウゴザイマスガ、御知ラセヲ願ヒタイト思フノデアリマスガ……

○政府委員(湯河元威君) 大抵資料ガアルト思ヒマスカラ、差上ゲルコトガ出来ルト思ヒマス

○委員長(伯爵黒木三次君) 速記中止

午前十一時三十五分速記中止

○政府委員(湯河元威君) 保有米ノ御話ガ出マシタノデ、其ノコトヲ御説明申上ゲテ置キマス、只今御話ノアリマシタヤウニ、農村ノ保有米ハ實ハ地方ニ依リマシテ最高限度ヲ二ツニシテ居リマス、或地方ハ基準ヲ三合四勺、或地方ハ三合三勺ト云フ風ニシテ居リマスルガ、併シ是ハ最高限度ヲ決メテ居リマスノデ、ソレノ其ノ限度内ニ於テ地方ノ實情ニ應ジテ、地方長官ガ決メルコトニ致シテ居リマス、其ノ三合三勺ト云フ風ナモノヲ更ニ農耕米作ニ從事致シマスル男子トシテ増量致シマスモノハ、先程御話ノアリマシタヤウニ四合二三勺ニナルノデアリマス、ソレデ其ノ最高限度ノ基準ヲ一應此處デ決メマシテ、其ノ範圍内ニ於テ地方長官ニソレノ處置ヲ任セテ居リマスル所以ハ、要スルニ是ハ米ノ消費デゴザイマスカラ、其ノ地方ニ米以外ノ色々ノ麥類其ノ他ノ食物ガゴザイマスレバ之ヲ合セマシテ、其ノ食糧ガ編成サレテ居ル譯デゴザイマス、ソレカラ之ヲ却テ全國一律ニ致シマスコトハ其ノ地方々々ノ從來ノ食事ノ慣行ト違ッテ參リマスルノデ、サウ云フ點ヲ考慮致シマシテ、地方ノ實情ニ應ジマシタ違ヒト云フモノヲ

○委員長(伯爵黒木三次君) 速記開始

午前十一時五十三分速記開始

○委員長(伯爵黒木三次君) 速記ヲ始メテ下サイ、ソレデハ午後ハ一時半カラ再開致シマス、是ニテ休憩致シマス

午前十一時五十四分休憩

午後一時四十三分開會

○委員長(伯爵黒木三次君) デハ是ヨリ委員會ヲ午前ニ引續キマシテ開會致シマス、チョット委員長カラ申上ゲテ置キマス、資材部長ハ今ニ此處ニ御出デニナルト思ヒマスガ、ソレニ付キマシテ、肥料ノ問題等ハ其處デ集中シテ戴キタイ、又松村議員及ビ其ノ他ノ方々カラ法案其ノモノニ付キマシテノ御質疑ガ法制局長官ニ對シテオアリニナルト云フコトヲ承リマシテ、法制局長官ノ方ニモ連絡ヲ取ッテ戴キヤウニ手配ヲ致シテ居リマスカラ、又其ノ際ニ御質疑ノアル方ハ繼メテ御質疑ヲ願ヒタイト希望致シテ置キマス

○男爵坊城俊賢君 チョット御伺ヒ致シマス

ガ、今度増産計畫ニ對シテ第二豫備金カラ三千萬圓ヲ支出スルト云フヤウナ御話ヲ伺ッテ居ルノデアリマスガ、ソレハドウ云フ風ニ使ハレルモノデアリマスガ、殊ニ米ニ對シテドウ云フ關係ニ使用サレルモノデアルカ、一應伺ッテ見タイト思ヒマス

○政府委員(湯河元威君) 三千萬圓ノ豫備金ノ御話ハ私モ實ハ新聞デ拜見シテ居リマス以外ニ詳シク聞イテ居リマセヌノデ、其ノ方ヲ所管シテ居リマス農政局長、或ハ總務局長ヨリ詳シク御説明ヲ申上ゲルヨリ致シ方ナイト存ジマス、新聞デ御覽ノヤウナ大體指導組織デゴザイマシテ、或ハ部落組織デアルトカ、或ハ篤農家ト云フ風ナモノヲ一ツ促進致シマシテ、サウ云フ方面カラ米穀ノ増産ニ、米麥ノ食糧増産ニ一層ノ效果ヲ期シタイト云フ考デ居リマス、之ニ付キマシテハ實ハ經費ガ決定シテ居ル譯デハアリマセヌノデ、農林省モ其ノ方針ニ基キマシテ大藏省ト是カラ色々相談ヲ致シマシテ、豫備金支出ヲスルト云フ譯デアリマス、部分々々ニ付キマシテハ其ノ係リノ政府委員カラ御説明致シマス

○男爵坊城俊賢君 チョットソレニ付テ申上ゲマスガ……

○委員長(伯爵黒木三次君) チョット申上ゲマスガ、農政局長ヲ呼ビマセウカ、其ノ方ガアナタノ御話トハ……

○男爵坊城俊賢君 若シ政府ノ方デ御差支ナケレバ適當ノ時……

○委員長(伯爵黒木三次君) 承知致シマシタ、適當ノ時機ニ御質問願ヒマス

○男爵坊城俊賢君 今米ガ大變ニ不足シテ居ルト云フコトハ、是ハ何レモミンナ承知シテ居ルコトデアリマスガ、此ノ不足シテ

居ル所ノ現状ハ如何ニシテ打開シテ行カレマスカ、其ノ具體的ノ計畫ガオアリニナリマシタラ一ツ聽カシテ戴キタイト思ヒマス

○政府委員(湯河元威君) 我が國ノ本米穀年度ニ於キマスル米ノ需給關係ガ非常ニ窮屈デアアルコトニ付キマシテハ、豫算委員會ニ於キマシテ農林大臣カラ御説明ヲ申上ゲタノデアリマスガ、秘密會ト云フ形ニナッテ居リマスノデ、或ハ御耳ニ達シテナイカモ知レマセヌ、極ク大略ヲ申上ゲマス、相當茲ニ本米穀年度ニ於キマシテハ供給ノ方ノ生産ガ非常ニ減ッテ居リマス、昨年ノ生産高ハ六千八百七十七萬石ト云フ數字ニナッテ居リマス、數字ハ一昨年ノ六千八百九十九萬石ト比較致シマシテ、約八百萬石程ノ減リ方トナッテ居リマス、之ヲ平年ニ比較シテモ、矢張り三四百萬石内外ノ減リ方ニナッテ居リマス、非常ニ供給ガ斯ウ云フ風ニ減ッテ居リマス、ソレニ加ヘマシテ外地米ノ移入ガ相當困難ニナッテ居ル、是ハ外地ノ生産ガ思ハシクナイノト、外地ノ消費ガ相當エテ居リマスノデ、其ノ差引致シマシテ、内地ニ移出スル外地米ノ分量ガ非常ニ減ッテ居リマス、サウ云フコトカラ致シマシテ、茲ニ本年度ハ消費規正ヲ相當ニ行ハレマシテモ、米ノ相當ノ不足ガ來ルト云フ風ニ言ハレテ居ルノデアリマス、之ニ對シマシテハ政府ト致シマシテドウ云フ風ニシテ參ルカト云フコトデアリマスガ、何分ニモ相當大キナ茲ニ不足ガ出テ參リマス、其ノ不足量ハドウシテモ他ヨリ之ヲ補給スル外アリマセヌ、補給ノ途トシテ外米ノ輸入ト云フコトヲドウシテモ此ノ際計畫シナケレバナラヌト云フヤウニ思ヒマス、ソレデ外米ヲ買付ケマスノニソレハ正貨ガ要ル譯デ

アリマシテ、實ニ此ノ國際情勢ノムヅカシイ時ニ誠ニ困ッタコトデアリマスガ、併シ之ヲ大キク開キマシタ米ノ不足ト云フモノハドウシテモ他ヨリ補給スルコト云フコトヲシテ行カナケレバナラヌト云フコトニナリマシテ、外米ノ輸入ヲ計畫シテ居リマス、其ノ輸入ノ實情ニ付キマシテハ、先程モチヨツト申上ゲタヤウナ事情デゴザイマシテ、只今ノ所色々困難ナ情勢モゴザイマスガ、差掛ッテ直グ行詰ッテ居ルト云フヤウナ問題デゴザイマセヌ、併シ將來ノコトヲ思ヒマス、此ノ際一刻モ早く内地ニ入レル必要ガアルト云フノデ、一刻モ早く外米ヲ運ンデ置キタイト云フ氣分ヲ以チマシテ、之ヲ極力急イデ居ルト云フ狀態デアリマス、爲替ノ關係、或ハ輸送ノ關係トカ、色々困難ハゴザイマスルガ、各方面ノ協力ヲ得マシテ此ノ點ニ努メテ居リマス、其ノ次ハ外地米ノ問題デゴザイマスガ、此ノ外地米ヲ矢張り出來ルダケ一ツ移出シテ貰フヤウニシナケレバ、内地トシテ此ノ不足ヲドウスルト云フ譯ニモ參リマセヌノデ、外地米ノ移出ト云フコトニ極力努力致シテ居リマス、處ガ先程申上ゲマシタヤウニ、朝鮮及臺灣ハ共ニ昨年モ本年モ作柄ガ思ハシクナイノデアリマス、一方消費ハ進ンデ居リマスノデ、差引移出分量ガ多クナラナイト云フ實情デアリマス、是等ニ付キマシテハ、朝鮮ニ於キマシテハ朝鮮ノ食糧事情カラ致シマシテ、滿洲ノ雜穀等ヲ朝鮮ニ出來ルダケ多量ニ輸出シテ貰ヒマシテ、朝鮮ハ雜穀ガ不足デアルト云フコトヲ非常ニ心配シテ居リマスルカラ、雜穀ヲ滿洲カラ取入レマシテ、サウシテ餘ッタ米ヲ内地ニ出來ルダケ多量ニ移出スルヤウニ致シテ貰ハナケレバナラヌト

思ッテ居リマス、ソレデ内地、滿洲、朝鮮、此ノ三者ノ間ヲ出來ルダケ圓滑ニ調整致シマスル爲ニ、時々人ヲ派遣シタリ、或ハ向フカラ來テ貰ッカリシテ、此ノ間ノ連絡ヲ出來ルダケ緊密ニシヨウトシテ居ル次第デゴザイマス、臺灣ニ付キマシテハ、臺灣ハ遺憾ナガラ昨年ノ秋ノ作柄ガ惡ウゴザイマシタガ、マダ今年ノ夏穫レル臺灣ノ十六年度ノ第一期ト云フノガアリマスカラ、之ヲ極力多ク生産シテ貰ヒマシテ、内地ノ必要ナル量ヲ移出シテ貰ヒタイト考ヘテ居リマス、サウ云フ風ニ致シマシテ、一方米ノ絕對數量ノ不足ヲ補ヒマスル爲ニ、斯ウ云フ風ナ外地米ノ移入ヲ圖リマス同時ニ、ドウシテモ其ノ他ノ雜穀、サウ云フモノモ食糧トシテ確保スルヤウニシナケレバナラヌト考ヘマシテ、此ノ前モ昨年ノ議會ニ於キマシテ麥ヲ政府ガ米ト同ジヤウニ配給上必要ガアリマスル時ニ賣買出來ルト云フコトニシテ戴キマシタガ、今度ハ又此ノ法律ニ依ッテ其ノ他ノ雜穀、食糧農產物モ之ニ加ヘルト云フコトニ致シマシテ、政府ト致シマシテハサウ云フ方面ニ向ッテ米以外ノ方面ニ不足ヲ補ッテ、食糧ヲ確保シテ行クヤウニシタイト思ッテ居リマス、サウシテ兎ニ角食ベマス物ノ數ヲ確保スルト共ニ、片方ニ於キマシテ配給ヲ圓滑ニ致シマシテ、偏在致シマシタリ、隱匿シタリスルコトノゴザイマセヌヤウニ指導スルコトガ大事ト思ヒマシテ、米ノ配給統制、ソレカラ麥ノ配給統制、小麥及小麥粉ノ配給統制ト云フヤウナ風ニ、段々食糧ヲ米麥ヲ中心ト致シマシテ、配給統制ノ規則等ヲ發布致シマシテ、ソレヲ合理化シテ參リタイト考ヘテ居リマス、足ラズトモ少シデモ滑カニ流スヤウニ力ヲ效シ

思ッテ居リマス、ソレデ内地、滿洲、朝鮮、此ノ三者ノ間ヲ出來ルダケ圓滑ニ調整致シマスル爲ニ、時々人ヲ派遣シタリ、或ハ向フカラ來テ貰ッカリシテ、此ノ間ノ連絡ヲ出來ルダケ緊密ニシヨウトシテ居ル次第デゴザイマス、臺灣ニ付キマシテハ、臺灣ハ遺憾ナガラ昨年ノ秋ノ作柄ガ惡ウゴザイマシタガ、マダ今年ノ夏穫レル臺灣ノ十六年度ノ第一期ト云フノガアリマスカラ、之ヲ極力多ク生産シテ貰ヒマシテ、内地ノ必要ナル量ヲ移出シテ貰ヒタイト考ヘテ居リマス、サウ云フ風ニ致シマシテ、一方米ノ絕對數量ノ不足ヲ補ヒマスル爲ニ、斯ウ云フ風ナ外地米ノ移入ヲ圖リマス同時ニ、ドウシテモ其ノ他ノ雜穀、サウ云フモノモ食糧トシテ確保スルヤウニシナケレバナラヌト考ヘマシテ、此ノ前モ昨年ノ議會ニ於キマシテ麥ヲ政府ガ米ト同ジヤウニ配給上必要ガアリマスル時ニ賣買出來ルト云フコトニシテ戴キマシタガ、今度ハ又此ノ法律ニ依ッテ其ノ他ノ雜穀、食糧農產物モ之ニ加ヘルト云フコトニ致シマシテ、政府ト致シマシテハサウ云フ方面ニ向ッテ米以外ノ方面ニ不足ヲ補ッテ、食糧ヲ確保シテ行クヤウニシタイト思ッテ居リマス、サウシテ兎ニ角食ベマス物ノ數ヲ確保スルト共ニ、片方ニ於キマシテ配給ヲ圓滑ニ致シマシテ、偏在致シマシタリ、隱匿シタリスルコトノゴザイマセヌヤウニ指導スルコトガ大事ト思ヒマシテ、米ノ配給統制、ソレカラ麥ノ配給統制、小麥及小麥粉ノ配給統制ト云フヤウナ風ニ、段々食糧ヲ米麥ヲ中心ト致シマシテ、配給統制ノ規則等ヲ發布致シマシテ、ソレヲ合理化シテ參リタイト考ヘテ居リマス、足ラズトモ少シデモ滑カニ流スヤウニ力ヲ效シ

タイト思ッテ居リマス、其ノ次ニハ消費ニ於
キマシテ合理的ナ消費ヲシテ戴クヨリ他ハ
ナイノデゴザイマス、是ハ消費者ニ於キマ
シテハ御迷惑ナコトデアリマセウケレドモ、
時局下ニ於テ是ハ是非共辛抱シテ貰ハナケ
レバナラス、ソレデ消費規正ヲヤラナケレ
バナラスノデアリマスガ、之ニ付テハ昨年
ノ秋以來色々各方面ノ御盡力ヲ戴イテ居リ
マス、昨年ノ春精神總動員トモ御一緒ニヤ
リマシタガ先ヅ酒米ヲ潰ス、酒米トシテ潰
サレタ米ヲ食糧ニ轉用スル、ソレカラ七分
搗キヲ勵行シテ、少シデモ餘計ニ米ノ分量
ヲ殖サウ、其ノ他混食、代用食ヲ獎勵致シ
テ、サウシテ米ノ消費食ヒ延バシヲショウ
ト云フヤウナコトヲ考ヘテ參ッタルデゴザ
イマスガ、昨年ノ六月ニナリマシテ、到
底サウテ云フ風ナ一般的ト申シマスカ、
漫然トシタ食糧ノ消費デハイカスト云フノ
デ、各地域毎ニ、各府縣毎ニ食糧ノ、其ノ
後十月ノ端境期迄消費スベキ米ノ分量ト云
フモノヲ、各府縣毎ニ協定致シマシテ、
消費量ヲ決メテシマツタルデアリマス、其
ノ時ニ從來消費シテ居タ分量ヨリモ一割
減ジタ消費量ヲ規正消費高トシテ各府縣ト
協定ヲシテ、其ノ消費高ノ範圍内ニ於テ各
府縣ハ消費高ノ比率ヲ決メタルト云フヤウニ
シテ參ッタルデアリマス、昨年ハサウ云フ
風ニシテ段々ニ進メテ參ッタルデアリマスガ、
本年ハ更ニ昨年ノ十一月以降ニ於テモ其ノ
規正消費ヲ續ケテ居ルノデアリマス、只今デ
モ實ハ各地方トモニ昨年ノ六月決メタ下半
期ノ消費高デ消費ヲ規正シテ居ル形ニナツ
テ居リマス、地方ニ於キマシテハ新米ガ出タリ
何カシテ其ノ規正ガ或ハ十分ニ參ッテ居ナ
イ所モアルカモ知レマセスガ、ソレ等ハ間

違ナンデアリマシテ、何處迄モソレヲヤッ
テ行ク積リデアリマス、サウ致シマシテヤッ
テ來タルデアリマスガ、段々米ノ需給關係
ヲ調査シテ見ルト容易ナラス状態デアリマ
スノデ、茲ニドウシテモ配給割當制度ヲ立
テテ參リタイ、先程申シマシタヤウニ地域
毎ニ消費數量ヲ割當テテ居リマスノヲ、今
度ハソレニ加ヘテ狭イ地域ニ消費通帳制ヲ
施行シテ其ノ數量ヲ割當テ、サウシテ無駄
ニ消費サレルコトノナイヤウニ、或ハ米ガ
矢鱈ニ買溜メサレタリ何カシテ、流通カラ
姿ヲ消シテ米ノ不足ガ更ニ大キナルト云
フヤウナコトノナイヤウニ致シテ參リタイ
ト思フノデアリマス、斯ウ云フ風ニシテ色
色ノ方面カラ米不足ノ對策ヲ考ヘテ居ル次
第デアリマス

○男爵坊城俊賢君 大變御丁寧ナ御答辯ヲ
戴キマシテ満足致シマシタガ、臺灣ノ米ガ
昨年、一昨年不足シテ内地ニ移入サレナカッ
タト云フコトハ減産ト云フ理由ノヤウニ只
今伺ツタルデアリマスガ、アノ米ガ支那ノ本
土ニ流レテ行クト云フヤウナ懸念ハナイノ
デアリマセウガ、其ノ點チヨット伺ヒタイ
ト思ヒマス

○政府委員(湯河元威君) 臺灣ノ米穀事情
ハ私ガ申シマスヨリ拓務省ノ方ガ一層詳シ
イト思ヒマスガ、我々拓務省ト相談ヲシテ、
聞及シタ範圍ニ於キマシテハサウ云フコト
ハナイ、コチヲノ知ラナイ中ニ戎克等デ米
ガ運バレルト云フヤウナコトハナイト云フ
コトヲ申シテ居ラレルノデアリマス、臺灣
ノ食糧事情ハ一面ニ於テ米ガ非常ニ減産致
シタコトハ事實ノヤウデアリマス、統計ノ
上デモ大分減ッテ來テ居リマス、ドウシテサ
ウナツタカト云フヤウナコトニ付キマシテ

ハ、臺灣ノ總督府當局デモ色々考ヘラレテ
居ルコトト思ヒマスガ、一面ニ於テ相當消
費ガ殖エテ居ルト云フコトヲ申サレル、民
度ガ向上シテ、相當各般ノ生産力擴充事業
ガ勃興シテ來テ、其ノ方面デ米ノ需要ガ起ッ
テ居リマス、更ニ南方ニ發展ヲスル爲ニア
チラニ色々旅行等モ行ク者ガアルト云フ
コトモ申サレテ居リマス、ソレカラモウ一
ツハ甘藷ノ出來ガ惡カッタ爲ニ農民トシテ
ハ米ヲ食ヒ潰スヨリ外ナカッタト云フヤウ
ナコトガ、米不足ヲ來タシタ原因デアルト
云フヤウニ聞カサレテ居リマス、若シ御必
要ガアリマスレバ拓務省ノ方ノ説明ヲ聽イ
テ戴キタイト思ヒマス

○男爵坊城俊賢君 續イテ申上ゲマスガ、
米ノ現在供給ガ割合ニ少イデヤナイカト云
フコトハ、是ハ衆議院デモ大分問題ニナッ
テ居リマスシ、又農林大臣御自身モ貴族院
ノ豫算分科會ニ於キマシテ、今後モウ少シ
供出シテ貰フト云フコトヲ農民ニ對シテ呼
ビ掛ケルト云フコトヲ仰シヤツテ居ラレル
關係カラ見マスト、矢張り農村ニハ米ガ多
少餘裕ガアルデヤナイカト云フヤウニ考ヘ
ラレルノデアリマス、ソレハ私ハ唯單ニ自
家保有米ノ多少餘裕ガアルト云フコトヲ考
ヘタノハ、サウ云フ點カラ考ヘタノト、ソ
レカラモウ一ツハ自家保有米ノ計算ノ仕方
デゴザイマスガ、此ノ計算ヲスル第一線ニ
居ル所ノ農會ノ技術員アタリノ計算ノ方法
ガ、少シ餘計ニ見積ッテシマッタデヤナイ
カト云フヤウナ疑ヲ持ツノデアリマス、ト
申シマスノハ、割合ニ細カイ計算ノ仕方デ
アリマス、數學的ニハ極ク簡單ナ方式デア
リマスガ、ソレガ農會ノ技術員ノ手許ニ參
リマシタ時ニ、ソレヲ農會ノ技術員ガ各農

家ニ付テ調べルト云フコトハ、其ノ技術員
ノ外ノ仕事ノ關係上、非常ニムツカシイノデ
ハナイカト思フノデアリマス、ソレデ農林省
ガ五歳未満ノ例ヘバ一合五勺トカ、十五歳未
滿ハ三合トカ、米作ニ從事シテ居ル男女ハ
四合トカ御決メニナリマシテモ、實際ハ其
ノ人數ガケニ最高ノ四合ナリ或ハ四合二勺
ヲ掛ケ合ハシタモノヲ以テ、自家保有米ト
計算シテ、ソレヲ農林省ノ方ヘ報告シテ居
ルノデハナイカト私ハ考ヘルノデアリマ
ス、サウナリマススト今度其ノ餘計ナ米ヲ農
家ガ賣ル場合ニ、普通ノ時ナラバ自分ノ喰
ハナイ米ハ必ズ賣ルノデアリマスカラ差支
ナイノデアリマスガ、斯ウ云フヤウナ管理
制度ニナリマススト、ソレヲ賣ルコトハ實際
ハ出來ナイコトニナツテ居ル規定ニナツテ居
リマシテ、ソレヲ今更少シ餘裕ガアツタカ
ラ賣ルト云フコトハ、農家トシテハ面目上
出來ナイダラウト思フノデアリマス、其ノ
點ニ付キマシテ、ドウ云フ風ナ御呼ビ掛
ナサルノ力存ジマセスガ、何カ他ノ麥ナリ
麵類ナリヲ交換ニ持チ出シテ、サウシテ農家
ノ面目ヲ立テ、其ノ米ヲ引出スト云フヤウ
ナ方法モ良イノデハナイカト考ヘルノデア
リマス、ソレデサウ云フ細カイ計算ヲヤラ
シタ爲ニ、實際ハソレガ行ハレテ居ラナ
イ、又農家自身モ細カイ計算ヲ非常ニ恐レ
マシテ、ソレデ自分ノ食糧ノ安全感カラ致
シマシテ、多少ノ餘分ヲ取ツテシマッテア
ルト云フヤウナ状態モ必ズ起ッテ來ルノデ
ハナイカト思フノデアリマス、ソレデ效果
ト致シマススト、其ノ細カイ理路整然トシタ
計算ハ非常ニ宜イノデアリマスガ、ソレノ
實行ニ當ッテ餘リ效果ガ舉ッテ居ラナイノデ
ハナイカト私ハ考ヘルノデアリマス、ソレ

デサウ云フコトヲナサルヨリモ、寧ろ米ノ
値段ヲ變化サシテ、例ヘバ十一月カラ二月
迄ニ供出サセル場合ニ比シ、ソレ以後ニ若
シ米ヲ出ス場合ニハ、ソレヨリモ一石ニ對
シ一圓ナリ或ハ二圓ナリ廉ク買フト云フコ
トヲ御決メニナリマシテ、ソレヲ農會ノ技術
員ナラ技術員ガ其ノ趣旨ヲ徹底シテ歩イタ方
ガ、農家自身一月迄ニヨリ多ク米ヲ供出シテ
來ルノデハナシカト、斯ウ甚ダ簡單デアリマ
スガ、考ヘテ居ル次第デアリマス、農民ト云
フモノハナカク理論的ニ參リマスト非常
ニ恐レヲナシテシマウ性質ヲ持ッテ居ルモ
ノデアリマスカラ、其ノ點ヲ能ク御考ニナ
リマシテオヤリニナツタ方ガ宜イノデハナ
イカト考ヘルノデアリマス、ソレデ勿論
其ノ自家保有米ヲ出ス消費ノ基準ト致シマ
シテハ、何合ト云フコトハハ宣傳ト申シ
マスカ、指導ヲシナケレバナラスコトデア
リマスルガ、實際ニサウ云フ手間ノ掛カル
コトヲオヤリニナツタガ爲ニ、割合ニ效果ガ
薄カッタト云フヤウニ考ヘラレルノデアリ
マスガ、其ノ點ニ付キマシテ、將來同ジ方
法デアリニナル御意思デアリマスカ、或
ハ値段ノ方デ釣出スト云フ方ヘオヤリニナ
リマスカ、一應當局ノ御意見ヲ伺ヒタイト
ヒ思ヒマス

○政府委員(湯河元威君) 只今坊城サシノ
米ノ供出ニ付キマシテ色々有益ナ御意見ヲ
承ツタノデゴザイマスガ、保有米ノ計算ガヤ
ヤコシイノデ、農會ノ指導者等ハ計算ヲ簡
單ニヤツテ居ヤシナイカト云フ懸念ガアル
ガト云フ御話デゴザイマスガ、是ハサウ云
フコトハマア私ハナイモノト信ジテ居ルノ
デアリマスガ、實ハ指導致シマシテ、若干
農村等ニ入リマシテ私共モ見テ參リマシタ

ガ、ナカク急遽ヤリマシタ制度デゴザイ
マスカラ、取違等ガ所々ニナイトモ限リマ
セス、併シ此ノ計算ノコトハ實ハ相當ヤカ
マシク申シテアルノデゴザイマシテ、米ガ
足りナイ際デアアルシ、ソレカラ米ヲ之ニ依
テ隱スト云フヤウナコトハイケナイノダト
云フコトハ隨分ヤカマシク申シテ居リマス
ノデ、計算ヲ宜イ加減ニ致シマシテ保有米
ヲ多クシタト云フ事實ハハナイダラウト
思ヒマス、併シ御注意ノ點デゴザイマス
カ、能ク是カラ先氣ヲ附ケマシテ、是正ス
ベキ點ハ是正シテ行カナケレバ絕對ニナラ
ヌト思ッテ居リマス、是ハ實際計算ノ問題デ
ゴザイマスカラ、之ヲゴマカサレマシタラ
トンデモナイコトニナルト思ッテ居リマス、
保有米ガ農村ニ殘ッテ居ヤシナイカ、保有米
ト云フヤウナ形デ米ガ農村ニ殘ッテ居ヤシ
ナイカト云フコトニ付キマシテ色々ノ噂
ガゴザイマス、是ハ日本ノ農村ノ從來ノ仕
來リカラ申シマシテ、或ハサウ云フコトガ
本當ニ善意ノ内ニ行ハレテ居ヤシナイカト
モ思ヒマスノデ、過般農林大臣モ色々ノ機
會ニ此ノ點ニ付テ農林大臣トシテノ考ヘ方
ヲ述ベテ居ラレマスガ、實際私等モサウ思フ
ノデアリマシテ、過去ニ於テ農林省ハ健全ナ
ル農家ノ維持ト云フヤウナコトヲ申シマス
時ニ、健全ナル農家、農家生活ノ安全ト云フ
コトハ、結局二三年分ノ食糧ハガツチリ持ッ
テ居ル農家ガ、食糧ガモウ直グナクナル、明
日ニモ食フニ困ルト云フヤウナモノハ農家
ノ經濟ニ於テハ是ハモウ落第點ト云フ風
ニシテ、長年指導ヲシテ參リマシタシ、矢張り
日本ノ農村ノ自給經濟的傾向ノ強カッタ過
去カラ致シマシテ、サウ云フ風ナコトガモ
ウ一ツノ習性ニナツテ居ルト思フノデアリマ

ス、サウ云フコトカラ致シマシテ、ツイ何
等深イ考慮ナクシテ、保有米トシテ殘ルモ
ノガ多クナルト云フヤウナコトニナツタノデ
ナイカト思ヒマス、寧ろ其ノ點ハ農林省ノ
過去ノ指導ガ藥ガ効キ過ギルト云フノデ、
農家ノ罪デハナイト云フコトヲ農林大臣ハ
申サレテ居リマスガ、一面ニ於テサウ云フ
ヤウナコトガ確カニアルノデハナイカト思
ハレテ居リマス、此ノ保有米ヲ殘サレマス
ト、結局出廻ル米ガ少クナルノデス、又農
家ト致シマシテ、其ノ保有米ヲ取ッテ置イテ、
賣出サウトシテ扱ヒニクイト云フ風ヲ御話
モゴザイマシタ、此ノ點ハ非常ニ大事ナ問
題デゴザイマシテ、惡意デナクシテ米ガサ
ウ云フ風ニ農家ノ手許ニ殘ッテ居リマスモ
ノハ出來ルダケ能ク了解サセマシテ、管理
米トシテ出サセルコトヲ努メナケレバナラ
ヌト思ヒマス、我々ト致シマシテ色々ノ方
面カラ之ヲ一ツ是カラ農村ニ働キ掛ケテ參
リタイト思ッテ居リマス、併シ只今デハ管理
米ヲ集積致シテ、其ノ途中ニナツテ居リマシ
テ、一應目標ヲ約三千數百萬石ト致シマシ
タ管理米ガ、二千數百萬石ヲ、今地方デソ
レゾレ割當或ハ集積ガ濟ンデ居リマス、又
政府米ト致シマシテハ全體ノ中ノ約二千萬
石バカリヲ買上ゲルト云フ豫定ニ致シテ居
リマス處、現在買上ゲマシタモノハ千二百
萬石位ニナツテ居リマス、ソレデ矢張り今ノ
所ト致シマシテハ、管理米ノ集積、政府米
ノ買上、之ヲ兎ニ角完成シテシマヒタイト
云フ考ヲ持ッテ居リマシテ、是ガ三月頃、多
分四月ニハ大部分眼鼻ガ附クト思ヒマス、
ソレカラ一ツ其ノ他ノ農村ニ殘ッテ居ル米
ガアル譯デアリマスカラ、之ノ供出ヲ呼掛
ケタイト云フヤウニ考ヘテ居リマス、尤モ

現在デモ農家ニ對シマシテハ、自家用保有
米ノ計算ハ一應斯ウ出テ居ルケレドモ、成
ルベクアナタ方、此ノ自家用保有米ヲ節約
シテ管理米ノ數量ヲ多クシテ欲シイト云フ
コトヲ指導シテ居リマスシ、又農家デ自家
用保有米ガ餘ルト云フ御見込ガアレバ、ソ
レハ是非管理米ニ出シテ呉レ、サウ云フヤ
ウニシテ、農家ガ出ス米ハ全部管理米ニス
ルカラト云フノデ、又ソレヲ出シニクイヤ
ウナ、不面目ナヤウニナリマセヌヤウニシ
コチラトシテモ大ラカナ氣持ヲ以テ、實ハ
農村ニサウ申シテ居リマス、此ノ點ニ付キ
マシテハ尙色々工夫ヲ致シマシテ、此ノ米
ガ少イ時ニ少シデモ出テ參リマスルヤウニ、
働キ掛ケタイト思ッテ居リマス、農會アタリ
トモ色々相談ヲ致シテ居リマシテ、是ハ必
ズ近ク手ヲ打チタイト我々モ考ヘテ居ルノ
デゴザイマス、先程御話ノゴザイマシタ米
ノ價格ヲ色々ニ變ヘタラ米ガモツナダラ
カニ出テ來ナイカト云フ御指摘ガゴザイマ
シタガ、一ツノ御考ダト思ヒマス、サウ云
フ風ナコト、或ハ出荷獎勵金ナリ、其ノ時
期別ノ差別ヲ設ケタラ如何ダト云フ風ヲ御
話モアルノデアリマス、是ハ一般ノ物價ノ
問題トモ關係ノアル問題デゴザイマスノ
デ、我々ト致シマシテモ過去ニ於テサウ云
フコトヲ色々考ヘタコトモゴザイマシタガ、
未ダヤルト云フ氣持ニハナツテ居リマセヌ、
此ノ點ハ只今ト致シマシテハ、寧ろ保有米
ヲ真正面カラ出シテ呉レト云フ風ニ働キ掛
ケテ居リマスヤウナ次第デアリマス

○男爵坊城俊賢君 最後ニモウ一應伺ヒタ
イノデスガ、政府ガ非常ニ良イ案ヲ御持チ
ニナツデモ、農林省ノ實際ノ手足ト云フモノ
ガ私ハ地方ニナイノデハナイカト思フノデ

ス、地方廳ノ職員ヲ見マス、或ハ農林省ノ息ノ掛カッタ米ノ職員ガ居リマスデスガ、是等ハ皆豫算ノ關係カラ致シマシテ、各課ニバラ／＼ニ配屬サレテ居リマス、サウ云フモノヲ或ハ本省ガ充實致シマシテ此ノ時ニ當リマシテ、各府縣ニ食糧課ト云フヤウナモノヲ少クトモ置イテ、其ノ人間ヲ良ク指導シテ實際ノ手足トシテ動かシテ行カレルト云フ、地方ノ機構ヲ充實スルト云フ御考ハアルノデアリマセウカ、其ノ點チヨット承リタイト思ヒマス

○政府委員(湯河元威君) 食糧ノ管理ニ關係致シマシテ、地方ノ行政機構ヲ整備シテ、只今御話ノゴザイマシタヤウナ農林省ノ直接指導監督出來ル機關ヲ地方ニ設ケル考ハナイカト云フ御話デゴザイマス、此ノ點ハ非常ニムツカシイ問題デゴザイマシテ、率直ニ申上ゲマス、色々其ノ點ヲ思ヒアグネテ居ルノデゴザイマス、實ヲ申シマス、此ノ一年間米ノ問題ニ付キマシテ地方ニモ色々困難ガゴザイマシテ、此ノ解決ニハ地方廳ト言ハズ、民間ト言ハズ、各方面カラ非常ニ御協力ヲ戴キマシテ實ハ解決致シマシタモノデスガ、別シテ内務省系統ノ地方官廳ノ協力ト云フモノヲ非常ニ多トシナケレバナラヌト云フ風ナ實情ニナッテ居ル、ソレデ今後國家管理トカ、食糧ノ管理ト云フヤウナコトヲ段々組織化シテ參リマ

ス上ニ付キマシテ、何カ地方ニ農林省ノ直接ノ職員ヲ置クト云フ風ナコトヲ、ドウ云フ風ニ考ヘタラ宜イカト云フコトハ、是ハ相當問題デゴザイマシテ、例ヘバ地方ニ特殊ノ行政地方官廳ヲ置クト云フ風ナコトモ實ハ問題デゴザイマス、只今デハ地方ニ米穀事務所ト云フモノヲ……只今食糧事務所

ト名前ヲ改メマシタガ、全國ニ約二十幾ツカ設ケテ居リマス、是ハ併シ坊城サノノ仰シヤッタヤウナ地方ノ役所デヤナイノデゴザイマスケレドモ、實際米ノ配給等ガ相當ムツカシクナッテ參リマス場合ニ自治的ニ相當致スコトモアルト考ヘラレマス、今後之ヲ全國府縣ニ置クト云フ風ニ豫算ヲ御要求致シテ居リマス、是ガ出來マスレバ、サウ云フ風ナ直接ノ職員ガ各府縣ニ兎ニ角サウ云フ形ニ於テ存在スルト云フコトニナリマス、更ニ一層突進ミマシテ、地方ノ管理局ト云フモノヲ設置シタラドウカト云フ風ナ考ヘ方モ致シテ居リマス、併シ此ノ食糧ノ問題ニ限ッテハ、地方ノ治安或ハ民生ト誠ニ深い關係ガゴザイマシテ、集荷ニ致シマシテモ、消費ノ規正ニ致シマシテモ、配給ニ致シマシテモ、是ハ矢張り地方ノ責任者トシテノ地方長官ト緊密ナル連絡ガナイ限り、農林省ダケデ色々處置スルト云フコトモイカスト思ハレル點モゴザイマス、是等ノ點ハナカ／＼ムツカシイ問題デゴザイマシテ、我々ト致シマシテ慎重ニ考ヘマシテ、今後一ツ適當ナル解決ヲ得タイト考ヘテ居リマス

○委員長(伯備黒木三次君) 丁度大臣モオ

イデニナリマシタコトデスカラ、大臣ニ對シテノ御質問ガアレバ、此ノ際纏メテ願ヒタイト思ヒマス

○子爵織田信恒君 私ハ或ハ據ロナイ用事

デ、委員會ヲ缺席スルヤウナコトガ起ルカモ知レマセヌデ、此ノ機會ニ、農林大臣ノ御出席ノ時ニ私カラ質問サシテ戴キタイト思ヒマス

○委員長(伯備黒木三次君) ドウゾ

○子爵織田信恒君 私ハ米穀其ノ他ノ農產

物ノ價格ノ問題ニ付テハ、私自身ハ成ルベク御伺ヒ致シタクナイト思ッテ居ルノデアリマス、ソレハ申上ゲル迄モナク、下手ナ私ノ質問ト云フモノガ思惑ヲ助成シタリ、若シクハ出ルベキモノガ出ナクナッテシマッタリ、若シクハ不當ナル損害ヲ與ヘルト云フヤウナコトデモ起リマス、甚ダ責任ガ重クナリマスカラ、私ハ其ノ問題ニハ觸レナイデ御伺ヒ致シタイト思フノデ、自然質問ノ要旨ニ要領ヲ少シ缺ク所ガ出テ來ルカモ知レマセヌガ、ソレハ御酌取ヲ願ッテ置キタイト思ヒマス、先程カラ色々御説明ヲ承ッテ、或一定數量ノ米穀其ノ他農產物ト云フモノヲ集荷シテ行クト云フ大體ノ御話ハ、是ハ私モ全く異存ハナイノデ、御尤ダト思ヒマス、ケレドモ之ヲ唯集メルト云フダケノコトガ最大ノ目的デハナイト私ハ思フ、無論集荷シテ行ク過程ニ於テ色々御苦心ガアリ、困難ガアルト云フコトハ、是ハ察知サレルノデアリマスガ、本當ノ本質ノ問題ハ、其ノ集メタ農產物ヲ如何ナル所ニ、ドウ云フ目標ニ依ッテ配給シテ、所謂生活ノ安定ヲ圖ルノカ、是ガ主眼デハナイカト云フヤウニ考ヘラレル、政府モ今度御提出ニナッタ當時、一方高度國防國家建設ヲ主張サレタト共ニ、國民生活ノ安定ト云フコトヲ高調シテ居ラレルノデアリマスガ、サウ云フ意味カラ言ッテ、所謂國民經濟ノ確保、國民生活ノ安定ヲ確保スルト云フコトノ仕事トシテハ、農林當局ノ御責任ハ非常ニ私ハ大キイモノダラウト思フノデアリマス、殆ド大部分ノ仕事ト云フモノハ、國民生活ノ安定ニ努力ヲサレル仕事デハアルマイカト、斯ウ云フヤウニ想像スル譯ナシデアリマス、ソコデ問題ハ集荷サレタル食糧ヲ如

何ニ之ヲ配給スルカ、詰リ萬遍ナシニ全體ニ配給サレルノカ、若シクハ一種ノ重點主ニ義ヲ執ッテ配給サレルノカ、モット具體的ニ申上ゲマス、此ノ食糧ニ付テハ私ハ色々ナ社會情勢ノ關係カラ、強者ト弱者ガ自ラアルト思フ、非常ニ弱イ立場ニ居ル者ト比較的安全ナ立場ニ居ル者トアルト思ヒマス、例ヘバ六大都市ノ如キハ、サウ云フ場面ニ置クト非常ナ弱者ニナルノデヤナイカト思フノデアリマス、デアリマスルカラ、此ノ問題ヲ解決スルノハ、矢張り一番弱キ者ニ食糧ヲ與ヘテ、漸次全體ノ生活ノ安定ヲ圖ッテ行ク、斯ウ云フ考ヘ方ガ一ツデアリマスノト、又全般的ニヤッテ行クノガ公平デ宜イノダト云フ考ヘ方ト二通り出テ來ルト思ヒマス、之ニ付テ農林當局ハドウ云フヤウナ御考ヲ持ッテイラシヤイマスカ、此ノ點ヲ一應伺ッテ置キタイト思ヒマス

○國務大臣(石黒忠篤君) 農林當局ト致シ

マシテハ、織田子爵ノ御話ノ通りニ、國民生活ノ安定ト云フコトニ對シマスル殆ド大部分ヲ背負ヒマスコトニ相成リマシテ、誠ニ其ノ重責ニ鑑ミマシテ日夜足ラザルヲ憂ヘテ居ル譯デアリマス、併シ何ト致シマシテモ此ノ點ニ付キマシテハ能フ限りノ努力ヲ政府ト致シマシテ致サナケレバナラヌト考ヘテ居リマスノデ、其ノ結果ノ一ツガ本法案ヲ提出致シマシタヤウナ次第アルノデアリマス、ソコデ、集メマスコトガ無論目的デハナイ、結局之ヲ御話ノ通りニ配給ヲ致シマシテ、其ノ結果ガ國民全體ノ上ニ於キマシテ生活ノ安定感ヲ得ルヤウニト云フコトニ致シマスノガ必要デアリマス、足ラザル物デアリマスカラ、所ニ依リマシテハ決シテ從來ノ通りト云フ譯ニハ參リマセヌ、

足ラヌ物デアアルガ、兎モ角モ安定ヲシテ居ルト云フ感ジテ貴フト云フコトニハ少クトモ漕付ケナケレバナラヌト考ヘテ居ルデアリマス、サウ致シマス云フ御指摘ノ通りニ、配給ト云フコトニ非常ニ重キヲ置カナケレバナラヌコトニ相成ルコトハ其ノ通りダト考ヘルデアリマス、此ノ配給ニ關シマシテハ、假令今御話ノ萬遍ナイヤウニト云フコトヲ考ヘマス時ニ、是ハ全ク平等ト云フ譯ニハ參リマセヌ、又平等ニ行クト云フコトガ理想デモナイト思フデアリマス、要ハ國民全體ガ食糧ニ付テノ不足ハ認メテ居ルケレドモ、ソレニ付テ少イナガラ安定シテ居ルト云フ状態ニ置クコトガ先ヅ第一ノ要點ダラウト考ヘテ居ルデアリマス、從ヒマシテ極大キク申シマスレバ、萬遍ナク配給ト云フコトニ無論ナルノデアリマスガ、其ノ配給ヲヤリマスヤリ方ト致シマシテハ、御指摘ノ、第二點ノ重點ヲ置イテ之ヲ考ヘナケレバナラヌト云フコトハ、自然ニ出テ來ル筈ナノデアリマス、大消費地ト云フモノニ付キマシテハ消費ガ大ナルバカリデナク、生産ハ全然無イ、生産ガ全然無イ所ニ消費ノ非常ニ大キイモノガアルト云フ所ニハドウシテモ重キヲ置イテ、重要ナ此ノ部分、殊ニ生産ニ付テ他ニ供出ヲシ得ルヤウナ主要生産地カラ主ナ供出ノ「ルート」ヲ大消費地ニ向ケルト云フコトハ、是ハ當然ノ事ダラウト思ヒマス、左様致シマスコトニ依リマシテ、消費者大衆ノ食糧供給ニ對シマス安定感ガ著シク亂サレルコトノナイヤウニト云フコトニ、是非努メテ行カケレバナラヌト考ヘテ居リマス、只今迄食糧ノ生産、供給ト云フモノガ思ハシクナイ状態ヲ呈シマシテ以來、之ノ消費ノ

規正ヲ圖ラナケレバナラヌト云フコトハ、他面當然ニ直チニ盡サナケレバナラヌ所デアッタノデアリマスケレドモ、農林當局ト致シマシテ、サウ云フ御要望ガ多クアッタノデアリマシテ、必要ハ認メテ居リマシテモ、直チニ之ヲ向ヒ得ナカッタ所以モ、實ハ今御指摘ノ食糧上ニ於ケル弱者トモ謂フベキ大都會ノ消費、ソレニ對スル供給ト云フコトガ非常ニ大キナ問題ヲ提供スル爲デアリマシテ、其ノ意味ニ於キマシテ、漸次ニ消費規正ト云フコトモ馴致ヲ致スト云フヤウナ方針デ參ッテ來テ居ル譯デアリマス、此ノ點ガ實際ニ現レマシタル食糧供給ノ上ノ重點ヲ都市ニ置イテヤッテ居ルト云フコトヲ看取シテ居ル實例デアラウカト思ヒマス、將來モ斯様ナ方針ヲ以チマシテ漸次ニ消費規正モ極クキチンシタ所ニ參リタイト考ヘテ居リマス

○子爵織田信恒君 只今大臣カラ御親切ナル御答辯ヲ戴キマシテ、所謂重點主義ヲ採ッテ行クト云フ御答辯ニ私ハ満足スル者デアリマス、實際此ノ問題ハ私モ所謂萬遍ナシニスルコトガ却テ不公平ニ陥ルデアッテ、弱者ニ先ヅ満足ヲ與ヘテ行クヤウナ政策ヲ御採リニナルコトガ本當ノ公平ナル政策デアルト斯ウ思フデアリマス、ソレト共ニ私ノ考ヘラレマスコトハ、東京トカ大阪トカハ無論デアリマスガ、大都會地ト云フモノガ矢張り政治ノ一ツノ中心デアリ、又輿論、新聞等ノ中心地デアッテ、思想的ニ此處ニ不安ガアリ、不公平ガアルト云フ觀念ガ起ルト、ソレガ恰モ日本全國ガ不安デアリ、不公平デアアルガ如キ輿論ガ其處カラ生レテ行クノデ、思想ノ中心ニモナッテ居リマスノデスカラ、是ハ政治的ニ見テモ其處ノ

安定ヲ先ヅ圖ルト云フコトハ、殊ニ斯ウ云フヤウナ戰時體制ノ時ニハ非常ニ必要ナ考ヘ方デアアルデアラウト云フヤウナ氣ガスルノデアリマス、需給ダケノ關係デナシニ、精神的ニ見、文化的ニ見、又政治的ニ見テ、サウ云フヤウナ方策ヲ採ッテ戴クコトガ矢張り國家ノ利益デアアルノデヤナイカト云フ考ヲ持ッテ居ルノデアリマス、ソレデサキ大臣ガ御見エニナリマセヌ時ニ申上ゲタコトデアッタノデアリマスガ、今既ニ大臣ハ御言葉ノ中ニアリマスヤウニ、配給ト云フモノガ非常ニ私ハ大事ナモノダト思フデアリマス、ソレデ實ハサキ集荷配給ノ調節ニ付テノ參考資料ヲ御願ヒ申上ゲテ居ッテ次第デアリマスガ、先程モ申上ゲマシタヤウニ食糧ト云フモノガ、色々ナ價格ガ公定サレテ行クト云フ時ニ、此ノ食糧ダケハドウシテモナクチャナラナイモノデアリマスカラ、是ガ無イト、殆ドモウ背ニ腹ハ代ヘラレナイヤウナ、無謀ナ行動ヲ人間ハ當然ヤルンダ、ソコデソレハ法ニ觸レテ罰セラレルト言フケレドモ、其ノ原因ハ何處ニ在ルカト云フコトハ、配給ガ圓滑ヲ缺ク爲ニ背ニ腹ハ代ヘラレナイ事態ガ發生スルノデアッテ、是ハ片方ノ消費者ダケヲ責メルコトハ實ハ出來ナイ、配給ノ方ヲ擔當セラレテ居ル方面モ十分ナ責任ヲ御執リニナラナケレバナラヌ、徒ニ犯罪者ヲ出スト云ッテ結果ガ起ル問題ダト思フノデアリマス、ソレデ此ノ點ニ付キマシテハ、ナカ／＼是モムヅカシイ問題ダト思ヒマスケレドモ、所謂圓滑ナル配給ヲ圖ッテ戴クト云フコトハ、ドウシテモ政府ニ於テ十分シテ戴キマセヌト、ソコニチグハグノ結果ガ起ル虞ガアリマスカラ、是又十分御願ヒ致シタイト思フ次第デ

アリマス、大臣ノ御考ヲ伺ッテ置キタイト思ヒマス
○國務大臣(石黒忠篤君) 全ク御言葉ノ通りデアリマシテ、此ノ點ニ關シマシテハ、人ガ食ヘナクナルト云フト、有ラユル問題ヲ超越シタ行動ニ出ルト云フコトハ是ハ已ムヲ得ナイコトデモアリ、又サウ云フコトニナルコトハ、能ク豫メ考ヘテ善處シテ置カナケレバナラヌコトダト考ヘルデアリマス、其ノ爲ニハ御指摘ノ通りニ、配給ト云フコトモ責任ガ非常ニアルト思ヒマス、今日ノ配給ノ源ヲ握ッテ居リマスノハ、從來ト變リマシテ政府ト云フコトニ相成ッタノデアリマス、是ハ米穀制度ノ沿革ヲ御覽戴キマスト分ルヤウニ、特別ニ我が國ニ於キマシテハ、米ノ制度ガ或時ハ政府ニ於テ積極的ニ執ラレ、或ハ或時ハ停マッテ居ッタガ、結局政府ガ手ヲ著ケナケレバナラヌコトニナッテ、段々／＼トソレガ進ンデ參ッテ來テ居ルノデアリマス、斯ウ云フ時ニ今回ノ時局ガ發生致シマシテ、其ノ上ニ食糧ノ供給ト云フコトガ不足ヲ告ゲルト云フヤウナ事情ガ突發致シマシテ、其ノ方面ニ進マナケレバナラヌコトニ相成ッタ譯デアリマス、ソコデ配給ノ本ヲ成シマスノガ詰リ供出ノ問題デアリ、更ニ其ノ本ヲ成シマスノガ生産ノ問題デアルト云フコトデ、生産カラ供出、配給、消費ノ規正ト云フ所迄政府ガ手ヲ著ケナケレバナラヌコトニ相成ッタ譯デアリマス、配給部面ヲ掌ッテ居リマスル從來ノ米穀商業取引機關ト云フモノハ、今回ノ時局ニ相成リマスル直前、米穀制度ノ色々ノ沿革カラ致シマシテ、結果ト致シマシテ、大キナ變リガ生ジテ參ッテ居ッタノデアリマス、其ノ結果ガ現レマスルト同時ニ

今回ノ時局ニ入ッタル云フ實情デアコトハ御承知ノ通りデアリマス、而シテ新シキ米穀ノ配給組織ノ下ニ於ケル實際配給ニ當リマスル機構ノ整備ト云フモノガ、何等未ダ手ヲ著ケラレズシテ米穀統制ノ強化ト云フコトニ直面シマシタデアリマス、配給機構ト致シマシテ、卸賣問屋ノ方面及ビ米穀小賣商ノ方面、ソレハ自主的團體ヲ以テマシテ、此ノ兩者ノ間ニ又色々連絡ヲ執リマシテ、サウシテ出來ルダケノ當業者ノ自發ノ案ヲ練ラセマシテ、ソレニ依リマシテ現下ノ米穀事情ノ下ニ適應セル配給機構ヲ建テ直シテ參ラセル、斯ウ云フ方針デ從來政府ニ於キマシテハ商工省ノ方面モ、農林省ノ方面モ參ッテ來テ居ルノデアリマス、而シテ其ノ配給機構ノ改善ト云フモノハ地方ソレハ大都市ニ依リマシテ色々難易ガゴザイマシタ、是ハ土地柄カラモ難易ガアリ、又沿革上ノ關係モゴザイマシテ、細部ニ於キマシテハ色々違ヒモ今月マダアリ、又難易モ色々違ッタルデアリマスガ、今月ニ於キマシテハソレハ適當ナ案ヲ立テマシテ、大體當業者ノ案ト云フコトニ落著クコトニナッテ居ルノデアリマス、是ハ從來商工省ト致シマシテ、私共カラ考ヘレバモウ少シ前ニ何トカ機構ノ事ニ關シテ整備ノ手ガ進メラレテ居ッタナラバ宜カッタニト云フ感ハナキニシモ非ズデアリマスガ、事ガ非常ニ面倒ナモノデアリマスカラ手ガ著カナカッタノデアリマス、此ノ時勢ニナリマシテ、當業者ガ自ラ時勢ヲ看取致シマシテ、自主的ナ案ヲ立テテ、ソレハ新時勢ニ應ズルヤリ方ヲヤラウ、今迄ノ商業間デ儲ケルト云フ考ハ拾テテ、配給業者ト云フ新シイ觀念デ以テ國家ニ御奉公シヨウト云フヤウ

ナコトヲ唱導ヲ致シテ、改組ヲ致シテ居ルト云フコトハ、誠ニ結構ナコトダト考ヘテ居リマス、主トシテソレニ依ッテヤッテ行キタイ、斯ウ考ヘテ居ルノデアリマス、而シテ茲ニ兎ニモ角ニモ機構ノ改善ガ出來マシタガ、新シイ機構ニ依ッテ配給ヲ致シマス際ニ困ル問題ガ、何ト申シマシテモ流スベキ數量ガ少イト云フ點デアリマス、數量ガ少イガ故ニ、サウ云フ機構ノ改善ガ必要ニナッテ來タ譯デアリマス、之ヲ出來ルダケ大キク致シマス爲ニ、先程御指摘デアリマシタ、ドツチカト申シマス、食糧問題ニ於キマシテハ、強イ法規デ生産者方面ノ方ニ出來ルダケノ供出ヲ要請致シマシテ、サウシテ少シデモ流スモノヲ餘計ニシヨウト云フ試ミヲ農林省ト致シマシテハ第一ニヤッテ居ルノデアリマス、サウ致シマス、米作農民ニ對シマシテ自家保有米ト云フモノノ數量ヲ認メルト云フコトガ、アノ量デ以テ認メルト云フコトハ餘計デハナイカト云フヤウナ御考モアルカモ知レマセヌ、併シ米作者ト致シマシテ、四合乃至四合三勺ヲ最高ト致シマス自家保有量ト云フモノハ、決シテ多イトハ考ヘラレナイノデ、其ノ以外ハ總テ販賣米ト認メテ供出ヲ要スルト云フコトニ相成リマシタ場合ニ於テ、私ハ可ナリ之ニ付テハ、自由ニ販賣シテ居ッタモノヲソコニ詰メルコトニ付テハ、非常ニ注意ヲ拂ッタノデ、露國ガ穀物ノ徵發ヲ致シマス時ニ、非常ニ嚴シイ徵發ヲ致シマシタ爲ニ、食糧供給ノ計畫ガ初カラ破レテシマッタト云フヤウナ實例モアルノデアリマス、十分ナ了解ヲ以テ其ノ以外ノ米ノ供出ヲ要望シタノデアリマス、幸ニシテ農村ノ諸君モ能ク國家ノ必要ヲ了解シテ呉レマシテ、只今迄ニ於キマ

シテ、モウ既ニ豫定以上ノ米ノ買上ヲ農林省トシテハヤッテ居ル、十五米穀年度一年度掛カッテ買上ゲマシタモノヨリモ、遙カニ餘計ナモノヲ十一月施行以後今日迄ノ内ニ買上ガシタト云フヤウナコトハ、誠ニ私當局者ト致シマシテハ有難ク考ヘテ居ルノデアリマス、今日以後モ極力之ヲ努メマシテ、サウシテ政府ノ管理米、殊ニハ買上米ヲ増強致シマシテ、一面外國米ノ輸入ノ方針モ著々具體的ニ決メテ參ッテ來テ居ル、之ニ依リマシテ政府ノ供給量ヲ餘計ニ致シマシテ、サウシテ此ノ配給機構ニ流シタイ、斯ウ考ヘテ居ルノデアリマス、デ流シマシタモノヲ配給機構ガ扱ヒマス際ニ、モウ一ツ注意シナケレバナラヌノハ、消費方面ニ對シマスル流レロガ少クナッテ來ルト云フヤウナコトガアリマスルト云フト、從來御用聞ニ來テ、米ノ袋ヲ擔イデ來テ賣ッテ居ッタモノガ、是ガナクナルト云フヤウナコトニナルト非常ニ不便ニナル、日本ノ家屋トシテハ初中終物ヲ買ヒニ出ル譯ニハ行カナイ、擔イデ歸ル譯ニハ行カナイト云フヤウナコトガ色々アル、而モソレガ非常ニ店ノ數ガ少クナッテ來ルト云フヤウナコトガアッテハ、今度ハ其處ニ買ヒニ來ルト致シマシテモ、竝ブ人數ガ非常ニ餘計ニナルト云フヤウナコトハ、渡スコトハ完全ニ出來マシテモ、其ノ情景ト云フモノガ非常ニ社會ニ惡イ影響ヲ與ヘルト云フヤウナコト迄モ考ヘナケレバナラヌノデアリマスカラ、當分ノ間米ヲ渡シマスル賣場ニ付キマシテハ、販賣機構ハ改善ヲ致シマシテモ餘リ澤山減サナイヤウニト云フ注意ノ下ニ於テ實行致シテ行ク、其ノ外供給方法ニ付キマシテ、買入方法ニ付キマシテ、巨細ナ點迄モ

十分ニ注意ヲ致シテ、保安關係ト密接ナ關係ヲ持ッテ實行シテ行クヤウニト云フコトニ付キマシテ、内務行政當局ニ是ハ既ニ渡シテカラ後ノ仕事デアリマスガ、密接ナ關係ヲ持チマシテ善處ヲ致シテ居ル次第デアリマス

○子爵織田信恒君 私ハ此ノ程度デ質問ヲ止メテ置キマス

○委員長(伯爵黑木三三君) 大臣ハ衆議院ノ方ニ法案ガ上程サレタノデ御急ギノヤウデアリマスカラ、向フカラ呼びニ參リマス迄ハ宜シイサウデゴザイマスカラ、大臣ニ對スル御質問ガアレバ此ノ際御願ヒ致シタイト思ヒマス

○國務大臣(石黑忠篤君) 先程野村子爵カラ、農林省ハ食糧ノ問題ヲ、米麥ノ數量ノ問題ト確保ニ苦心ヲシテ居ルヤウダガ、一面ニ於テ榮養ニ重キヲ置カナケレバナラヌガ、此ノ點ハドウカト云フ御尋デアッタノデアリマス、誠ニ榮養ト云フ問題ガ根本デアリマシテ、ソレヲ補給致シマスルコトノ爲ニ食糧問題ガ重大ナノデアリマスカラ、此ノ點ハ非常ニ考ヘナケレバナラヌ問題ト思フノデアリマス、ソコデ國民ノ食糧ト致シマシテ、暫ク米穀配給ノ問題ヲ離レテ考ヘテ見マスル場合ニ、何ト申シマシテモ一國ノ國民ハ出來ルナラバ其ノ國土ノ生産ノ食糧ヲ以ッテ養フテ行クト云フコトガ、最モ大切ナコトダト考ヘルノデアリマス、我が國ノ國土ノ生産ト云フモノヲ國民ノ需要量ト云フモノト比較ヲ致シテ見マスルト云フト、大體ニ於テ農產物及水產物ヲ以テシマスルナラバ不足ハナイ、是ハ昭和十年ノ人口ヲ、國勢調査ノ結果、職業及年齡別ト職業ニ依ル勞働ノ輕重別ヲハッキリト精細ニ計算ヲ

致シマシテ、十年當時ノ人口、職業構成ヲ考慮ニ入レマシタ全國ノ國民ノ需要量、即チソレ等ノ年齢ノ人々ガ身ヲ支ヘテ行クニ必要ナル「カロリー」、ソレ等ノ人口ガソレゾレ其ノ具體ノ職業ニ従事シテ勞働ヲ致シ、勞働力ヲ保持シテ行キ、持續シテ行クニ必要ナル「カロリー」、此ノ兩者ノ合計、之ヲ總計致シマシタモノ、ガ約千七百億餘ノ「カロリー」ヲ要スル譯デアリマス、ソレニ對シマシテ矢張り昭和十年度ノ我が國ノ農産並ニ水産ノ與ヘ得マスル「カロリー」ト云フモノハ、略、之ヲ供給シ得テ僅カ餘ルト云フ位ノ程度ニナツテ居ルヤウニ承知ヲ致シテ居ル、其ノ當時ノ米ノ生産ハ約六千萬石ダト考ヘマス、而シテ只今申上ダタ假二十年ノ場合ニ於キマシテ千七百億餘「カロリー」ト云フモノニ對シテ、之ヲ今度ハ大雜把ニ國民一人ニ當ッテ一日當リノ「カロリー」ニ計算ヲ致シマス、二千五百「カロリー」ト云フコトニナルデアリマスルガ、此ノ二千五百「カロリー」ニ對シマシテ農産カラ採リ得ル「カロリー」ハ僅カ二千四百「カロリー」ナンドアリマス、其ノ二千四百「カロリー」ノ中デ、米ガ六千萬石ト致シマシテ千四百「カロリー」ト云フコトニナツテ居ルノデアリマス、サウスルト農産カラ得マスル全「カロリー」ト云フモノハ爾餘ノ農産物デアアル、是ハ雜穀モアリマセウシ、甘藷、馬鈴薯、其ノ外野菜等モアルノデアリマス、サウ云フモノヲ混ゼテ適當ニ調合致シテ參リマスレバ、大體二千四百「カロリー」ヲ農産物デ供給スルコトガ出來ル、併シナガラマダソレデハ今申上ダマシタ二千五百「カロリー」ト云フモノニハ達シナイノデアリマス、此ノ際ニ非常ニ重要ニ感ゼラレマス

ノガ水産物デアアル、歐米各國デアリマスルナラバ、畜産ト云フモノガ非常ニ大キナ地位ヲ占メルノゴザイマセウガ、我が國ト致シマシテハ、何ト申シテモ國柄上水産デアリマシテ、水産ガ其ノ一年ノ供給ニ於キマシテ、一日ニ對シマシテ、大雜把ナ割付デアリマスルガ、二百五十「カロリー」供給スルコトガ出來ルト云フ計算ニナツテ居ル、是ダケノモノヲ水産力カラ供給シテ行クコトガ出來マスレバ、合計二千六百五十「カロリー」ト云フコトニ相成ルノデアリマシテ、結局所要「カロリー」ト云フモノハ十分ニ充足セラレテ尙且百五十「カロリー」ノ餘リガアルト斯ウ云フ計算ニナツテ居ル、此處デ誠ニ無限ノ海洋資源ヲ持ッテ居リマスル水産ト云フモノニ付キマシテハ、國民食糧供給ノ上ニ於キマシテ非常ナ將來著目シナケレバナラス點ガアル、更ニソレノ與ヘ得ル榮養ノ「カロリー」ノ性質ニ於キマシテモ、水産物ノ最モ特長デアアル點ガ多クアルノデアリマス、是等ノ點ヲ考ヘマシテ、將來國土ノ所謂地産ヲ増産ヲ致シマスルト共ニ、水産ヲ十分ニヤルト云フコトハ、野村子爵ノ日常ノ御主張ノヤウニ、私共ニ於キマシテモ非常ニ大事ナコトダト考ヘテ居ルノデアリマス、唯只今ノ當面ノ時局ニ於キマシテハ、漁業ニ要シマスル重油其ノ外ノ資材ヲ初メ、網デアルトカ或ハ其ノ他ノ各種ノ必要資材ト云フモノノ供給ガ誠ニ意ノ如クナラザルハ已ムヲ得ザル事情ノ下ニ在ルノミナラバ、既ニ出來テ居リマスル漁船ノ如キモ是ハ數量ヲ申上ダマスル譯ニハ參リマセスガ、事變發生以來海陸軍ノ徵用、乘組員ヲ共ニ致シマシタル徵用ト云フモノハ相當多數ニ上ツテ居ルノデアリマス、ソレ等ノ關

係上遠ク海ニ出マシテ漁獲ヲ致スト云フコトハ今日困難ニナツテ來テ居ルコトハ遺憾ニ堪ヘナイ、出來ルダケ資材ノ供給ヲ致シテ水産方面ノ供給ヲ餘計ニシテ參ラウト云フ熱意ハ決シテ缺イテ居ルモノデハナイ、併シサウ云フ事情デ思フヤウニ參リマセヌ、ソコデソレ等ノ資材ヲ要スルコトヲ成ルベク少クシテ、水産ノ増産ヲ擧ゲ得ル方面及方法ヲ海面等ニ求メマシテ、出來ルダケノコトヲ致シタイト云フ考ヲ以テ、甚ダ十分トハ申上兼ネマスガ努力ヲ致シテ參ル豫定デアアル次第ゴザイマス、サウ云フヤウナ關係カラ致シマシテ、水産ニ關シマシテハ榮養方面ト致シマシテ、特別ナ用途ヲ持ッテ居ルノミナラズ、必要ナ國民食ノ「カロリー」ノ數量ノ給源ト致シテモ缺クベカラザルモノダト考ヘテ居リマス、又米以外ノ農産物、殊ニ雜穀ノ生産供給、増産供給ト云フコトハ、是ハ是非必要ナコトダト斯ウ考ヘテ居リマス、是等ヲ適當ニ組合セマシテ、國民食ノ將來ト致シマシテ、代用食デアルトカ云フヤウナ氣持ハ去リマシテ、國民ノ食性ヲ變ヘテ參リタイト云フ考ヲ持ッテ居ル、併シ國民ノ食性ヲ變ヘルト云フコトハ非常ニムツカシイコトデアリマス、總テノ人ガ米食ヲ今日程ニ何ヲシタノハ古來ノ實情デヤナイノデアリマスレドモ、一遍米食ガ非常ニ普遍ヲ致シマス、ドウモ是ハナカナカ變ヘル譯ニハ行カナイヤウナ國民性ヲ持ッテ居ル、次ニ計算ニ於テハ左様ニナリマスレドモ、サウ努メルコトニ於テ將來ハ食性ヲ改良シテ行カナケレバナラヌト云フコトハ一日モ忽セニ出來マセヌケレドモ、併シソレヤルカラト言ウテ、只今米ノ手當ヲ忽セニスルコトハ、是ハ直面シ

タ保安上出來ナイコトデアリマスルカラ、外米依存ト云フコトハイカスト云フ御聲ハ高イノデアリマスルガ、政府當局ト致シマシテハニ對シマシテ相當ノ手ダテヲヤツテ置カナケレバナラス立場ニアルト考ヘマシテ、其ノ實行ヲ進メテ居リ、幸ニソレハ只今ノ處先ヅ計畫ノヤウニ出來得ル見込ヲ持ッテ居ル次第デアリマス

○子爵野村益三君 先刻御尋ヲシヨウト思ッタコトハ斯ウ云フコトデアッタ、所謂食糧ト申シマスルコトノ中ニハ榮養ト云フコトヲ考ヘネバナルマイ、榮養ト云フコトヲ閉却シタ食糧ト云フモノハ意味ガナイ、其ノ根本ノ觀念ガ決マラスト所謂食糧對策ヲ立テル上ニモ非常ニ困ル、ソコデ食糧ト云フコトノ内容ニ付テ、果シテ我々ガ考ヘルヤウニ御考ニナルノデアアルカト云フコトヲ實ハ承リタカッタ、サウシテ色々水産ノコトニ付テモ榮養源トシテノ水産ノ方面ヲ力説サレマシタ、是ハマア非常ニ難イコトデアリマスガ、當面ノ問題ハ此ノ本改正案ニ付テ水産ノ問題モ持出スコトヲ私ハ避ケテ居タ、サウシテ率直ニ我が農業政策ノ沿革ヲ考ヘテ御話シテ見マス、昔ハ御承知ノヤウニ、所謂食糧ヲ供給スルト共ニ農家及農村ノ安定ト云フコトヲ極力努メテ居ッテ、ソレガ現在行ハレテ居ル、處ガ人口ノ増加ト申シマスガ、世相ノ變化ト申シマスガ、農林當局ノ所謂農業政策ト云フモノハ生産一點張りニナツテシマッタ、ソコデ之ニ走り過ギタト云フコトハ、是ハ疑ヒナイコト思ヒマス、ソコデ近頃ニ於テハ生産モ獎勵セナケレバナラス、農家ノ安定モ圖ラナケレバナラス、其ノ生産ヲドウシタラ宜イカ、生産ノ増加ハドウシテ行カ、農家ノ安定ヲ圖ルニハ

ドウシテ行クカト云フコトニ非常ニ御互ヒニ頭ヲ惱マシテ居タ、其ノ上ニドウシテモ此ノ食糧ニ對シマシテハ榮養ト云フコトヲ考ヘネバナラス、農林當局ノ重大ナ御勤メトシテ榮養ノ問題モ併セテ御考ニナラナケレバナラスト云フコトハ是ハマア非常ニ無理ノ御注文カモ知レマセヌ、カモ知レマセヌガ、ドウシテモ是ハ御要求申上ゲナケレバナラスト思ヒマス、現ニ現内閣ノ厚生省ガ出來テ以來ノ近來ノ狀態ト云フモノハ榮養問題ガ非常ニ叫バレテ居ル、而モ日本ニ於ケル榮養ニ關スル研究ト云フモノハ御承知ノヤウニ世界ニ比類ガナイ、榮養研究所ガアレダケノ成績ヲ擧ゲテ、アレダケノ「アルバイト」ヲシタ、是ハモウ世界ニ對スル誇デアル、從テ榮養ニ對スル基本ノ研究ト云フモノハ、或ハ調査ト云フモノハ既ニ出來上ツテ居ル、併シナガラ悲シイ哉、此處十數年ト申シマスカ、其ノ農林行政ノ上ニ大觀ヲ下スト、殊ニ全ク榮養ト云フモノハ考ヘナイヤウニ思フ、米ヲ増産スル、而モ白米トシテ現レル、其ノ白米ヲ食、ベルガ爲ニ世界ニ比類ノナイ脚氣ト云フモノガ起ツタ、何十萬ト云フ脚氣患者ヲ拵ヘタ、而モ榮養分ト云フモノハ植物性ノ蛋白質ハナクナツテシマフト云フヤウナ一面ヲ考ヘテ見テモ、食糧、ソレニ榮養ト云フモノヲ併セテ考ヘナケレバナラスト云フ點ニ於テハ、私ハ全ク閑却サレテ居タコトト思ヒマス、幸ニ今仰セラレマシタ通り榮養ト云フモノハ是モ世界ニ類ノナイ水産物ガアツテ之ヲ以テ補ヘバ非常ニ效果ガアルコトハ申ス迄モナイ、是ハ天ノ與ヘノ恵ミデアル、サウ云フ點ニ於テモ私ハ大イニ考ヘテ居ル、水産行政ト云フモノハ農林省ノ何處ノ隅ニア

ルカ分ラヌト云フ體タラクデアル、國民ガ今大イナル活力ヲ提ゲ、事變ニモ當リ、將來ニハ事變ニ對スル善後處置ニ邁進シナケレバナラス、斯ウ云フヤウな場合ニ、榮養問題ヲ考ヘナイ食糧問題ト云フモノハ私ハ意味ヲ成サスト思フ、併シナガラ只今縷々仰セラレタ通り當面ノ問題ハ私解決シナケレバナラスガ、大局カラ見レバ、又現内閣ノ政策カラ云ツテモ、事變ノ善後策ノ重要性カラ云ツテモドウシテモ此ノ榮養問題ト云フモノヲ織込シテ食糧政策ヲ立テナケレバ私ハ相成ルマイト思フノデアリマス、サウ云フ意味カラ極ク御尋ハ漠然トシタ御尋デアリマスケレドモ、敢テ伏線ヲ引イタ譯デス、併シ大臣ノ仰セラレタヤウニ、又大臣ノ御答ハ能ク私ハ解ツタ、ドウカサウ云フ意味デ現内閣ノ政策ニモ副ウテ、農林當局ノ今迄考ヘテオイデニナツタ極端ナ生産政策ト云フモノモ是モ考ヘナケレバナラス、健康ニ對スル所ノ必要モアリ、事變ニ對スル善後策モ考ヘナケレバナラス、サウ云フ大キナ所カラ、食糧ノ中ニハ榮養問題ト云フモノヲヨリ以上織込シテ將來ノ御努力ヲ願ヒタイト云フノガ私ノ念願ナノデアリマス

○國務大臣(石黑忠篤君) 野村子爵ノ御質問ハ能ク諒解致シマシタ、將來榮養ト云フコトニ關シマシテモ十分ニ考慮ヲ致シテヤツテ參リタイト云フ考ハ先程申上ゲタ通りデアリマス、十分ニ注意致シタイト思ヒマス

○委員長(伯爵黒木三次君) 佐藤君ニ申上ゲマスガ、今資材部長ガオイデニナリマシタカラ午前ノ御質疑ガ資材部長ニ對スル肥料ノコトヲ仰シヤツテ居リマシタガ……

○佐藤助九郎君 午前中肥料ノ配給ノ問題

デチヨット御質問申上ゲタノデアリマスガ、適當ナ回答ガナカッタノデ今改メテ申上ゲテ見タイト思フノデアリマス、數日前ノ分科會ニ於キマシテ、肥料ノ配給ハ商人側ト産業組合側ト實績ニ於テ配給サレト述ベテ居ラレマシタ、此ノ問題ハ我々地方ニ居ッテ直接農業ヲ經營シテ居ル者カラ見マスレバ至極不適當ナモノデアリマシタ、御承知ノ通り産業組合ハ極ク最近發達シタモノデアリマス、商人側ノ方ハ兎角老舗ガ多イノデアリマシテ、長イ間ノ實績モアリマス、從ヒマシテドウシテモ昨今ノ肥料ノ配給狀態ヲ見テ居リマスルト、肥料ハ商人側ノ方ニ多イヤウデゴザイマス、是ハ何故斯ウ云フ風ニナツテ居ルノデアアルカ、私共直カニ此ノ狀態ヲ見テ居ッテ非常ニ遺憾ノ點ガ多イノデアリマス、御承知ノ通り町ノ商店ハ其ノ周圍ノ農村ヨリ遠イ所ハ二里、三里、四里ト云フ所カラ肥料ヲ貰ヒニ來マス、サモナケレバ運搬シテ貰フ、運搬シテ貰ヘバ運賃ガ掛カル、取りニ行ケバ時間ガ費エテ産業ニ携ハルコトガ出來ナイノデアリマス、個々ノ組合ニ配給サレタ場合ニハ、其ノ村々ノ個個ノ農會ニ組合ハ配給シテ居ルカラ自ら取りニ行ク必要モナイ、ソコデ運賃モ助カレバ、個々ノ農民ハ時間モ助カルト云フヤウナ譯デ、増産計畫ニ邁進スルコトガ出來ルノデアリマスガ、ドウモ此ノ機構ハ私共ハ芳シクナイト思フノデアリマシテ、是非共此ノ肥料ノ配給ハ一元化シテ貰ヒタイ、ノミナラズ商人側ノ方ハナカノ、智慧ガ早イノデ、個々ノ農民ヨリモ肥料ノ配給機構ノ法規ナドヲ早ク調ベマシテ、實ニウマクヤルノデアリマシテ、一番馬鹿ヲ見ルノハ米ノ生産者ノ農民デアリマス、是等ノ點ヲ須

ク早く一元化シテ貰ヒタイト熱願スル次第デアリマス、尙序ヲ以チマシテ米ノ配給機構ニ付テ先程來各委員モ御心配ノヤウデアリマシタガ、此ノ問題ニ付テモ私ハ從前カラ非常ニ疑點ヲ持ッテ居ルノデアリマシテ、政府ノオヤリニナルコトハドウモ私ハ面白クナイ、從來地方直接ノ生産者及ビ生産者ノ倉庫デアル産業組合ヲ餘リニモ輕視シテ居ル感ガアルノデアリマシテ、時局下ニ生レマシタ商人側ト官僚側ト合同ノ國策會社ガ何時モ優先ノ地位ニアル爲ニ、其ノ間商人ハ何時モ不當ナル暴利ヲ貪ッテ居ルヤウナコトモ發見スルノデアリマス、産業組合側ハ御承知ノ通りサウ云フ惡イ智慧ヲ持ツ者ハ居リマセヌ、從ヒマシテサウ云フ風ナ法律ヲ潜ッテ暴利ヲ貪ルヤウナコトハ今迄嘗テナイノデアリマス、是ハ宜シク最下部ヲ掌ル産業組合ヲ農林省ノ直屬ノモノト御考ニナツテ、イザト云フ場合ニハ縣信聯ニ電報一本打テバ總テノ米ノ狀況ガ分ル、サウシテ配給機構モソレニ依ッテ實現サレレバ非常ニ早く、而モ消費地ハ確實ナ數量ヲ送ラレルノデハナイカト私ハ考ヘルノデアリマス、今日ハ産業組合ハドノ縣デモ非常ニ發達シテ參リマシテ、ソレヲ掌ル縣信聯モ完全ニナツテ居ル譯デアリマス、此ノ重要機關ヲ無視シテ將來オヤリニナル場合ニハ、決シテ配給ハ完全ニ行ハレルモノト私ハ思ハナイノデアリマス、此ノ點ニ付テ政府ノ御意見ヲ伺ッテ見タイト思ヒマス

○政府委員(重政誠之君) 只今御述ニナリマシタ肥料ノ配給ノ問題デゴザイマスガ、御承知ノ通りニ肥料ノ配給割當ヲヤリマシタノハ昭和十三年、丁度事變直後カラ致シテ居ルノデアリマスガ、ソレ以前ニ於キマ

シテハ只今御述ニナリマシタヤウニ商業機關ノ方面ニ於キマシテハ所謂儲蓄第一主義ヲ行ク者ガ多クカッタヤウニ考ヘラレルノデアリマス、之ヲ取締ル爲ニ、政府ト致シマシテハ肥料取締法等ノ制定運用ニ依リマシテ廉價良質ナル肥料ヲ農家ニ受渡スヤウニ措置ヲ講ジテ參ツタノデアリマスガ、一面ニ於キマシテ産業組合運動ガアリマシテ、組合運動ニ依リマシテソレ等ノ肥料等ノ重要物資ノ農家は購入ヲ致サレル場合ニ於ケル適性ナル價格、優良ナル品質ヲ渡サレルト云フコトニ付テノ商人ノ指導ト申シマスカ、商人ノ牽制ト申シマスカ、サウ云フ方面ニ於テ相當ナ役割ヲ産業組合ガ演ジテ參ツタ來テ居ルノデアリマス、ソレガ爲ニ産業組合ノ運動ガ非常ニ進展ヲ致シマシテ、御承知ノ通り今日ノ如キ實際ノ勢力ヲ持ッテ參ツタト承知ヲ致シテ居ルノデアリマス、處ガ事變勃發後有ラユル物資ニ付テ漸次窮屈サヲ感ジテ參ル一面ニ於キマシテハ、食糧ノ問題解決ノ爲ニ増産ニ拍車ヲ掛ケルト云フコトニナリマシテ、旁、供給ノ減少、需要ノ増加ト云フコトニナリマシテ、茲ニ割當配給制度ヲ政府ハ實行セザラ得ナイ立場ニナツタノデアリマス、ソコデ割當配給ヲ爲スニ當リマシテ、此ノ商人側ト産業組合側トノ取扱ヒマス數量ニ付テ、政府側ト致シマシテハ實情ニ即シテ之ヲヤリタイ、ソレカラ地方ノ實情ヲ考慮シテ、サウシテ其ノ當時ニ於ケル配給ノ實績ト申シマスカ、實情ト云フヤウナモノモ考慮シテ、サウシテ産業組合側ト商人側トノ間ニ取扱ノ數量ノ配分ヲ決定ヲ致シテ、今日ニ至ッテ居ルノデアリマス、只今御述ニナリマシタヤウニ、今日ニ於キマシテモ尙此ノ商人側ノ方面ニ於

キマシテ、時局ノ認識ノ足ラザルモノガアリマシテ、肥料ノ配給上ニ付テ農民ニ迷惑ヲ掛ケテ居ルト云フモノガ、尙必ズシモナイト私ハ申サレヌト思フノデアリマスルケレドモ、併シナガラ最近ニ於キマシテハ、事變前ト比レバ勿論、事變後ト比レバマシテモ、各、政府ノ配給ヲ代行シテ居ルト云ツタヤウナ心持カラ致シマシテ、其ノ配給ノ方法等ニ至リマシテモ、漸次良クナッテ來テ居ルト考ヘテ居ルノデアリマス、固ヨリ此ノ物資ノ配給ノ第一義ハ、適當ナ場所ニ於キマシテ適當ナ時期ニ適當ナル數量ヲ敏速適正ニ受渡ラスルト云フコトガ、物資配給ノ要諦デアルト私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、此ノ意味カラ考ヘマシテ、生産ヲ致スモノノ團體ガ之ヲ取扱フコト云フコトガ、是ガ最モ理想的ナ形態デアルト云フ風ニモ考ヘラレルノデアリマスケレドモ、併シナガラ御承知ノ通りニ現下ノ時局ハ極メテ重要ナ時局デアリマシテ、一人ニ不平不滿ヲ持タスコトモ、餘程是ハ國家全般ノ上カラ考慮ヲ致サナケレバナラス、從ッテ物資配給機構ノ改正ニ依ッテ多クノ失業ヲ出シ、轉業者ヲ出スト云フコトハ、餘程是ハ慎マナケレバナラス、相成ルベクハ現在ノ機構ヲ處ノ儘ニ利用致シマシテ、先程申上ゲマシタ物資配給ノ第一義ヲ完遂致スコトガ出來ルナラバ、是ガ最モ結構ナコトデアルト我々ハ考ヘテ居ルノデアリマス、併シナガラ其ノ儘デ行クト云フコトモ、ナカクハ是ハ目的ニ到達スルニ困難ナ事情モアリマスノデ、漸次是等ノ事情ハ改ムベキハ之ヲ適當ニ改メマシテ、サウシテ其ノ目的ニ到達スベク誘導ヲ致シテ行カナケレバナラスト考ヘテ居ルノデアリマス、機構ノ漸次ノ改正ト同時ニ、總テ

ノ國民ヲシテ同一ノ方面ヘ向ハス、即チ物資配給ノ第一義ヲ十分ニ認識セシメマシテ、サウシテ、各、其ノ職域ニ於テ國家ノ爲ニ御奉公ヲ致スト云フ考ヘ方ニ之ヲ仕向ケルコトガ、最モ必要ナコトデアルト云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、其ノ意味ニ於キマシテ、現在デハ中央ニ國策會社ヲ設立致シマシテ、サウシテ各地方ニハ或ハ産業組合ノ聯合會、或ハ商業組合ノ聯合會ト云フモノノ二本建ニ依ッテ配給ヲ致ス、サウシテ町村ニ於キマシテハ、町村ノ産業組合、商人、又商業組合ト云フヤウナモノニ依ッテ受渡ヲ致スノデアリマスルガ、併シ町村ニ於キマシテハ町村農會ヲ動員ヲ致シマシテ、町村農會ノ施肥計畫ニ對應ヲ致シテ、町村農會ノ指揮ニ依ッテ産業組合及商人ガ受渡ヲ致スト云フコトニ致シマシテ、配給ノ適正ヲ期シテ居ル次第デアリマス

○佐藤助九郎君 只今ノ御説明デ、大體肥料ノ配給ハ、一元化ハ理想デアルケレドモ、一ツノ過程トシテマダ其處迄行ッテ居ラヌト云フヤウニ了承致シマシタガ、是ハドウシテモ此ノ理想ヲ早イ内ニ實行シテ下サラスト、生産擴充ハ非常ニ覺束ナイト私ハ考ヘルノデアリマシテ、ドウカ一ツ此ノ問題ヲ著々研究ナサツテ實現サル、コトヲ念願スル次第デアリマス、尙米ノ配給機構ニ付テ先程申上ゲマシタガ、其ノ御答辯ガアリマセヌガ

○政府委員(湯河元威君) 米ノ農村ノ配給ガ産業組合ト商業組合ト云フ風ニナツタリシテ居ルガ、産業組合系統ノ配給ト云フコトヲモウ少シ重視シタラバト云フ風ナ意味御話デゴザイマシタ、此ノ點ニ付キマシテハ、午前ニ申上ゲマシタヤウニ、集荷配給ノ一元の原則ト云フモノヲ一應農林省デ樹テ、持ッテ居ルノデアリマス、サリナガラ農村ニ於キマスル色々ノ特殊事情ニハ、ソレニ應ズルヤウニ我々トシテモ適當ナル處置ヲ執リタイト思ッテ居ルノデアリマシテ、商業組合、商業活動等ガ實際一元の、ソレニ原則ヲ置イテ效果ノゴザイマスノハ、寧ロ大消費地等デアラウト思ヒマス、農村ノ方ニ其ノ原則ヲ適用シテ參リマスルト、色々不都合モアラウカト思ヒマス、實ハ現在ニ於キマシテモ、米ノ配給ニ付キマシテハ、米穀配給統制規則ト云フモノヲ設ケマシテ、其ノ中ニ販賣組合ガ其ノ地元ノ村ニ米ヲ賣ルト云フ機會ガ認メテアルノデアリマシテ、之ヲ一ツ適當ニ活用致シテ參リマシテ、矢鱈ニ商人ヲ尊重シタ爲ニ、消費者モ非常ニ迷惑ヲスル、折角ノ産業組合モ仕事ガ麻痺シテシマフト云フヤウナコトノナイヤウニ致シテ行キタイト云フ風ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○佐藤助九郎君 只今ノ御説明デ或點ハ分リマシタガ、ドウモマダ少シ解セヌ所ガアルノデアリマス、併シ是以上ハ水掛論ニナツテモドウカト思ヒマスルノデ、大體是デ此ノ問題ハ打切りマスガ、今少シ産業組合ノ地方ニ於ケル力、又縣信聯ノ地方ニ於ケル力ト云フモノヲ御認識サレマシテ、イザト云フ場合ニハ之ヲ自分ノ出張所カ何カノヤウニ御思ヒニナツテ動員サレバ非常ニ圓滑ニ行クノデヤナイカト思フノデアリマシテ、之ガ爲ニ別ニ役所ノ御役人ヲ派遣サレル必要モアリマセヌ、ドウカソレ等ノ點ヲモウ少シ研究シテ戴キタイト思フノデアリマス、序ヲ以チマシテモウ一ツ御伺ヒシタイノデアリマスルガ、十六米穀年度ノ全國ノ各縣別ノ米ノ生産費、詰リ「コスト」デス

ナ、之ガ出來テ居リマシタラ一ツ拜見シタ
イト思フノデアリマスガ、近イ中ニ此ノ表
ガ頂戴出來ルデセウカ、如何デゴザイマセ
ウカ

○政府委員(湯河元威君) 米ノ生産費ノ點

ニ付キマシテハ、實ハ色々調査モ致シテハ
居ルノデゴザイマスガ、實ハ御目ニ掛ケマ
スルヤウニ完全ナモノガ能ク出來テ參ラナ
イノデ、我々トシテ自信ガ持テナイノデス
ソレデ適當ナモノガ得ラレマスレバ、ソレ
ハ御目ニ掛ケナイコトハナイノデアリマス
ケレドモ、色々調査ヲ致シテ見タノデゴザ
イマスケレドモ、地方ノ餘リニ突飛ナ結果
ヤ何カガ出タリ何カシテ居リマスノデ、ソ
レカラ各府縣毎ニ出スト云フヤウナコトヲ
致シテ居リマセヌノデゴザイマスノデ、チ
ト御期待ニ副フヤウナコトガ出來ヌカト
思ッテ居リマス、尙帝國農會ヤ何カガ民間デ
色々調べマシタヤウナモノハ、詳シイ、モ
ウソレトノ機關デ發表シタモノガゴザイ
マス、或ハ御役ニ立ツカ……ソレデモ地方
別ニナッテ居リマスカドウカト思ヒマスガ
一應調べテ又申上ゲタイト思ヒマス

○佐藤助九郎君 只今ノ御説明デハハッキ

リシタ調査ガナイヤウニ承リマシタガ、衆
議院ノ速記録ヲ讀ンデ見マスルト、吉植委
員カラノ御話デハ、生産費ガ四十三圓トカ、
或ハ四十五圓トカト云フヤウナ、生産費ガ
出デ居リマスルガ、是ガ果シテ事實デア
ルトスレバ、實際地方ノ農民ハ五圓ナリ三圓
ナリノ完全ナル赤字ヲ出スコトニナリマス、
先程カラモ二瓶委員カラ仰ラレタ通りニ、
生産費ヲ安クスル爲ニモット安イ肥料ノ配
給ヲ願ヒタイ、低物價政策ナルガ故ニ米ハ
ドウシテモ上ゲルコトハ出來ナイ、ソレデ

イテ肥料會社ハ獎勵金ヲ貰ッテ或程度ノ利
潤ヲ上ゲテ居ル、百姓ハ其ノ高イ肥料ヲ頂
戴シテ、生産費以上ノ米ヲ作ッテ自ラ赤字ヲ
出シテ居ル、是デハ絕對ニ増産計畫ハ望マ
レナイト思フノデアリマス、幸私ハ地方ニ

居リマシテ試作シテ居ル米ハ、四十圓何ガ
シノ價格デ賣ッテモ少シ儲カルヤウナ形デ
アリマスルガ、吉植委員ノ御話ニナッテ數
字デハ是ガ本當ダト大變ナコトデアリマシ
テ、年ニ一度粒々辛苦シテ勞シテ得タ米價
ガ生産費ノ下廻リスルト云フコトガアッテ
ハ、是ハモウドシナ馬鹿ナ者デモ作ラナイ
コトニナルノデ、是等ノ點ヲ能ク肥料會社
ト御打合セ願ヒマシテ、低物價政策ヲ守ル
上ニ於テ上ルコトガ出來ナイ場合ニハ、今
少シ安イ肥料、又之ニ伴フ安イ農具ヲ農家
ニ配給下サイマシテ、此ノ食糧不足ノ國難
ヲ逃ガル、ヤウニシテ戴キタイト思フ次第
デアリマス

○政府委員(重政誠之君) 肥料ノ御話ガ出

マシタカラ私肥料ノ御話ヲ申上ゲテ置キタ
イト思フノデスガ、只今御言葉ノ中ニ、製
造會社ニ政府ハ多額ノ助成金ヲヤツテ、農民
ノ方ノ米價ハ安イ、斯ウ云フ御話ガアッタヤ
ウデアリマスガ、米價ノ問題ハ姑ク措キマ
シテ、製造會社ニ對スル政府ノ助成金ハ數
千萬圓ヲ年ニ支出ヲ致シテ居ルノデアリマ
ス、是ハ一言申上ゲテ置キタイト思ヒマス
ルコトハ、重要肥料業統制法ニ依リマシテ、
精密ナル生産費ノ提出ヲ各製造會社カラ例
年取ッテ居ルノデアリマス、之ニ依リマシテ
年二回ニ互リマシテ其ノ生産費ヲ我々ノ所
デ檢討致シマシテ、サウシテ一定ノ基準ニ
依ッテ硫安、石灰窒素、過燐酸石灰ト云フヤ
ウナ化學肥料ニ付キマシテ、價格ノ決定ヲ致

シテ居ルノデアリマス、ソレデモウ既に殆
ド二年間ニ互リマスガ、現在ノ硫安ニ付テ
申上ゲマスレバ、トシ當リ九十九圓何ガシ
ト云フモノヲ据置ニ致シテ居ルノデアリマ
ス、其ノ後米價ハ五圓上ッテ、現在四十三圓

ニナッテ居リマスガ、肥料ノ値段ハ、農民ニ
渡ス値段ハ上ゲテ居リマセヌ、然ルニ一面
ニ付キマシテ、石灰ノ價格モ値上ゲスル、
電力ノ不足ニ依ッテ火力ニ依ル補給ヲ致サ
ナケレバナラヌト云フヤウナコトガアル、
勞賃ハ上ルト、色々生産ノ、各重要費目ニ
付テ如何ニ我々ガ査定ヲシテ見マシテモ、
ソレダケノモノガ掛ルト云フ實績報告調査
ニ依ル實績等ニ依ッテ見マシテ、ドウシテモ
ソレ等ノ重要肥料ノ價格ヲ上ゲザルヲ得ナ
イト云フヤウニナリマシタノデ、ソコデ從
來ノ公定化シテ居リマス其ノ價格トノ差額
ヲ、政府ハ補給ヲ致スト云フコトニ致シマ
シテ、先年來之ヲ實行シテ今日ニ至ッテ居ル
ヤウナ次第デアリマス、是ハ誠ニ已ムヲ得
ナイコトデアルト考ヘルノデアリマス、併
シナガラ現下ノ情勢ニ於キマシテハ、ソレ
等ノ主要肥料ガ十分デアリマセヌノデ、之
ガ増産ニ付テハ色々ナ方法ニ依ッテ各製造
業者ノ時局認識ヲ深メ、或ハ工場ノ第一線
ニ働イテ居リマス所ノ技術家ノ國家ニ對ス
ル御奉公ノ念ヲ昂揚致シマシテ、現在ニ於
キマシテハ、本年ニ於キマシテハ、硫安ニ

付キマシテハ既ニ此ノ半年デ前年ニ比シテ
九萬「トン」ノ増産ヲ見テ居ルト云フヤウナ
事情デゴザイマス、衆議院ニ於キマシテモ、
屢、肥料ノ値段ヲ上ゲナイカラ増産ガ出來ナ
イト云フヤウナ御叱リガ屢、アルノデアリマ
スガ、只今申上ゲマシタヤウナ事情ニ依リ
マシテ、是ハ肥料ノ値段ヲ上ゲサヘスレバ、

増産ガ出來ルト云フコトデハ現狀ハアリマ
セヌ、電力ノ手當、或ハ石灰ノ手當、資材
ノ手當、又最モ必要ナコトハ各製造家ガ御
奉公ヲスルト云フ、此ノ皆同一ノ方向ニ向ッ
テ努メルト云フ、是ハ極メテ必要ナコトデ
アルト云フノデアリマス、我々ト致シマシ
テハ、出來ル限りノ措置ヲ講ジマシテ、只
今申上ゲタヤウナ成績ヲ擧ゲテ居ルノデア
リマス、又過燐酸石灰ニ付キマシテハ、御

承知ノヤウニ、其ノ原料ハ燐礦石デアリマ
ス、是ハ御承知ノヤウニ「ヨーロッパ」戰亂
以來、船賃ノ暴騰ニ依リマシテ、非常ニ輸
入値段ガ高値デアリマス、ソコデ二年前ニ
決メマシタ公定價格ヲ、一面ニ於テ上ゲナ
イヤウニスル爲ニハ、其ノ輸入價格トノ差
額ト云フモノハ當然政府ハ補給ヲ致サナケ
レバナラナイコトニナルノデアリマス、サ
ウ云フヤウナ事情ガアリマシテ、此ノ方面
ニ對シテモ相當ノ助成ヲ致シテ居ル、石灰
窒素ニ付キマシテモ、同様ナ關係ニナッテ
居ル次第デアリマス、其ノ點ハ御了承ヲ得
タイト考ヘマス、尙御參考ノ爲ニ私ハッキ
リ計算ヲ致シタノデハアリマセヌガ、
考ヘテ居リマスコトヲ率直ニ申上ゲマス
ト、第一「ヨーロッパ」戰亂當時ニ於キマシ
テハ、玄米ノ値段ガ確カ石五十圓デアッタ
考ヘルノデアリマスガ、當時ノ硫安ノ値段
ハ四百圓ヲ上廻ッタノデアリマス、然ルニ
今日ハ百圓内外ニ於テ硫安「トン」ヲ政府
ハ賣ッテ居ル、是ハソレガ爲ニ政府ハ數千萬
圓ノ負擔ヲシテ賣ッテ居ル、斯ウ云フ實情デ
アリマス、第一次「ヨーロッパ」戰亂當時ノ
硫安ノ使用量ト云フモノハ、殆ド言フニ足
ラザルモノデアリマスガ、今日ニ於テハ豆
粕其他ノ有機質肥料ナリヲ漸次代用致シマ

シテ、内地ニ於テ使用致シマスモノモ今日ニ於テハ少シト雖モ百十萬「トン」内外デア
ル、石灰窒素ハ二十萬「トン」ヲ超エルト云
フヤナウ實情デ、肥料生産ノ上カラ申シマシ
テモ、非常ニ化學肥料ノ消費ガ増額致シ、
一面ニ於テ有機質肥料ノ消費ガ減少ヲ致シ
テ居ルト云フ現狀ニ於キマシテ、其ノ化學
肥料ノ最モ主要デアリ此ノ硫酸及石灰窒素
ト云フヤナウモノガ、第一次「ヨーロッパ」
戰亂當時ノ四分一絡ミニ於テ是ガ販賣ヲセ
ラレ、農家ノ手ニ渡サレルト云フ事情ニ鑑
ミマスレバ、私必ズシモ肥料ガ非常ニ高イ
ト云フコトハ言ハレナイノデハナイカト考
ヘテ居ル次第デアリマス

○政府委員(湯河元威君) 先程御話ノ中ニ
衆議院ノ吉植サシノ御話ヲ御引用戴キマシ
テ、生産費ヲ割ツテ農家ガ米ヲ賣ラナケレ
バナラスト云フヤウナコトガアリハシナイ
カト云フ御尋デアリマスガ、我々ト致シマ
シテ米價、ソレカラ米ノ生産費ト云フコト
ハ實ハ色々調査モ致シマシタシ、研究モ致
シテ居リマスルガ、ソレデ先程申上ゲマシ
タヤウニ、自信ノアル調査ノ結果ガ得ラレ
ナイト云フ實情デゴザイマスガ、只今ノ米
價デ以テ農家ノ生産費ヲ割ルト云フ事實ハ
ナイト考ヘテ居リマス、ソレデ吉植サシノ
御話モ、其ノ時ノコトヲ私チヨット記憶シテ
居リマセヌガ、極ク特殊ナ場合、或ハ生産
費調査ノ方法等ニ色々檢討スルモノガ殘ッ
テ居ルノデハナイカト云フ風ニ思ハレマス、
併シ大切ナ問題デアリマスカラ、是等ハ十
分氣ヲ付ケテ参リタイト考ヘテ居リマス

○佐藤助九郎君 只今、懇々ト政府委員ノ
御説明デ略了承致シマシタ、ドウカ増産
計畫ノ出來得ルヤウニ、篤ト御心配願ヒタ

ウゴザイマス

○委員長(伯爵黒木三次君) 如何デゴザイ
マセウカ、幸ヒ此處ニ資材部長モワザ／＼
オイデ願ツタノデアリマスカラ、資材部長
ニ對シマシテ何カ質問デモゴイマスレバ、
此ノ際願ツタ方ガ宜シイト考ヘマス

○二瓶泰次郎君 今肥料ノ問題ガ出マシタ
カラ、序ニ簡單ニ質問シテ見タイト考ヘマ
ス、此ノ食糧増産計畫ト肥料ノ配給ハ密接不
可分ノ關係ガアリマシテ、之ヲ離ス譯ニ行
カナインデアリマス、現在我國ニ於キマシ
テ、實際必要量ノ何割位ノ配給ヲ致シテ居
ルノデゴザイマスガ、大體承知ヲ致シタイ
ノデゴザイマス、其ノ次ハ後デ御質問申上
ゲテモ宜イデアリマスガ、農地開拓義勇團ト
云フモノガ出來マシテ、非常ニ年々十數萬
町歩ノ耕地ガ出來ル、サウナルト肥料モ自
然之ニ伴ハナケレバナリマセヌカラ、石炭
トカ、或ハ電氣ト云フヤウナコトヲ考慮ニ
入レテ、將來是等國土計畫ニ沿ウテ肥料ノ
増産計畫ガ立チ得ルモノカドウカ、此ノ點
ヲチヨット伺ヒタイノデゴザイマス

○政府委員(重政誠之君) 現在此ノ肥料年
度ニ於キマシテ供給ヲ致シマス硫酸ハ略、
昭和十三年度ノ消費實績ニ對シテ九割五分
ニ當ルト考ヘテ居リマス、米麥ノ増産計畫、
其ノ他農林省デ計畫致シテ居リマス各作物
ノ増産計畫ノ所要量ヲ全部化學肥料ヲ以テ
補填スルモノトシテ計算ヲ見マスルト云
フト、ソレガ平均的ニハ恐ラク七割五分少
少餘リニ當ルノデハナイカト記憶致シテ居
リマス、サウ云フ關係デアリマスカラ、肥
料ノ割當ニ付キマシテハ硫酸ハ米麥重點
主義ニ依ツテ之ガ割當ヲ爲スト斯ウ云フコ
トニ致シマシテ、米麥ニ付テハ八割五分、

是ハ其ノ増産所要量ヲ含メタ需要量ニ對シ
テ八割五分、其ノ他ノ作物ニ付キマシテハ
同様ニ是モ増産計畫ガアリマスカラ、ソレ
等ノモノヲ全部窒素、硫酸ヲ以テ補給致ス
モノト致シテ計算ヲ致シマシテ、其ノ増産
計畫ニ必要ナル部分ヲ含メタ所要量ニ對
シテ六割五分、斯ウ云フコトニ致シテ
配給ヲ致シテ居ル次第デアリマス、過燐酸
石灰ニ付キマシテハ、最近國際情勢ノ惡
化ニ依リマシテ、先般豫算總會ノ秘密會
デ農林大臣カラ述べラレマシタヤウナ事
情ニ依リマシテ、硫酸同様ニ是モ米麥重點
主義ノ配給ヲ致シテ居リマス米麥ニ付キマ
シテ八割乃至八割五分、其ノ他ノ作物ニ付
キマシテ七割、是ハ何レモ増産所要量ヲ含
メタ所要量ニ對シテハ、サウ云フヤウニ致シ
マシテ燐礦石ノ繰上輸入ト、一面ニ於テ過
燐酸石灰ノ喰ヒ延バシヤルト云フヤウ
ナ方策ヲ過燐酸石灰ニ付テハ採ツテ居ルヤ
ウナ次第デアリマス、茲ニ私一言申加ヘテ
置キタイト思ヒマスコトハ、從來ノ肥料ノ
施用ニ付キマシテ相當ニ是ハ節約スルコト
ガ出來ルノデハナイカ、是ハ技術員ノ動員
等ニ依リマシテ、施肥ノ合理化ヲ圖ルナラ
バ或程度ノ節約ガ出來ルノデハナイカト考
ヘテ居ルノデアリマス、ソレカラ將來ノ増
産計畫ニ付テ、先ヅ第一ニ必要ナルモノハ
肥料デアル、ソレニ對スル用意ガアルカ、
斯ウ云フ御話デアリマスガ、是ハ農林省デ
現在立テテ居リマス食糧自給ノ計畫ニ對應
致シマシテ、肥料工場ノ擴張ニ付テ具體的
ノ計畫ヲ立テテ居リマス、昭和十六年度ノ
物動編成ニ當リマシテ、之ガ擴張ニ必要ナ
ル資材ノ供給ニ付テ企畫院ニ於テ目下折衝
ヲ致シテ居ルヤウナ次第デアリマス、差違ッ

テノ問題ト致シマシテハ現在硫酸等ニ付テ
ノ擴充計畫ヲ致シテ居リマスカラ、ソレデ
直グノ間ニハ合フノデアリマスケレドモ、
御承知ノ通りニ是等ノ工場ノ擴張ハ少クト
モ兩三年ヲ要スルノデアリマスカラ、兩
三年後ニ必要ナルモノハ、モウ直チニ是ハ
著手致サナケレバナラスト云フ考ヲ以チマ
シテ、出來ル限リ十六年度物動ニ之ガ資材
ヲ計上致シタイト考ヘテ、關係方面ト折衝
致シテ居ル次第デアリマス

○二瓶泰次郎君 大體了承致シマシタ、有
難ウゴザイマシタ

○委員長(伯爵黒木三次君) 如何デゴザイ
マセウ、今日ハ此ノ程度デ委員會ヲ終リタ
イト思ヒマスガ、御異議ゴザイマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(伯爵黒木三次君) ソレデハ明日
ハ午前十時カラ開會致シマス、本日ハ是デ
散會致シマス

午後三時四十一分散會
出席者左ノ如シ

委員長 伯爵黒木 三次君
副委員長 男爵岩村 一木君
委員 侯爵中御門經恭君
侯爵蜂須賀正氏君
子爵野村 益三君
子爵織田 信恒君
松村眞一郎君
内田 重成君
男爵小畑大太郎君
下村 宏君
永田秀次郎君
男爵坊城 俊賢君
三浦 新七君

國務大臣

政府委員

農林大臣

農林省農政局長

農林省資材部長

食糧管理局長官

大藪 守治君

米原 章三君

山上 岩二君

二瓶泰次郎君

佐藤助九郎君

石黑 忠篤君

岸 良一君

重政 誠之君

湯河 元威君

昭和十六年二月二十二日印刷

昭和十六年二月二十三日發行

貴族院事務局

印刷者 內閣印刷局